報告第１５号

公益財団法人あいの土山文化体育振興会の経営状況の報告について

公益財団法人あいの土山文化体育振興会の経営状況は別添のとおりであるので、地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第２４３条の３第２項の規定によりこれを報告する。

令和４年８月３０日

甲賀市長　　岩　永　裕　貴

令和３年度
公益財団法人あいの土山文化体育振興会

事　業　報　告　書
決　　　算　　　書

令和４年度
公益財団法人あいの土山文化体育振興会

事　業　計　画　書
予　　　算　　　書

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

目　　　次

令和３年度

事　業　報　告　書　……　1

決　　算　　書

貸借対照表　……　１３

正味財産増減計算書　……　１４

正味財産増減計算書内訳表　……　１５

財務諸表に対する注記　……　１６

附属明細書　……　１７

財産目録　……　１８

損益計算書詳細【内部資料】　……　１９

決算監査報告書　……　２７

令和４年度

事　業　計　画　書　……　２９

予　　算　　書

収支予算書　……　３５

収支予算書内訳表　……　３７

収支予算書事業別内訳表　……　３９

資金調達及び設備投資の見込みについて　……　４０

収支予算書詳細【内部資料】　……　４１

事　業　報　告　書

令和３年度　公益財団法人あいの土山文化体育振興会

事　業　報　告　書

１　事業の概要

令和３年度は、コロナ禍にあっても感染症対策を講じながら「公益財団法人」として、文化スポーツ振興において多くの方の利益増進に寄与するため、地域に密着した文化スポーツ事業企画と健全な財団運営に努めてまいりました。財団の設立趣旨である『心ふれあう豊かな人間性を育む地域社会の創造に寄与する』ことを目的に、公正かつ誠実な財団経営と住民の皆様に愛され、信頼される財団となるよう事業展開を図りました。

また、指定管理者として『あいの土山文化ホール』をはじめ、『土山運動場』、『土山室内運動場』、『土山体育館』、『土山テニスコート』、それぞれの施設の特徴を活かした効率的な利用を図るとともに、文化振興事業・スポーツ振興事業に取り組み、効果的で公益的な事業展開に努めてまいりました。

なお、施設運営においては甲賀市の要請を受け、前年度に引続きコロナ感染症拡大防止措置のため、利用者の安全確保を第一義に、諸事業の中止や規模縮小、及び施設利用者への一定期間の自粛を促したことによる利用件数等の減少が生じました。

１　公益目的事業

（１）文化・スポーツ振興に関する事業

① 文化振興事業

文化事業について、市民の文化意識の向上を図り、誰もが幅広く文化芸術を楽しみ、親しみを感じていただけるホールをめざし事業を実施しました。甲賀市の要請により、ソーシャルディスタンスを確保した客席で、検温・消毒等感染防止対策を徹底したうえで、可能な事業を実施しました。芸能公演として、手嶌葵コンサートを２３９席限定で開催し、長く続くコロナ禍に優しく包み込む歌声で癒しの時間を提供できる事業展開を図りました。また、開館３０周年記念として皆様に人気の高いさかなクン講演会を実施予定でしたが、近隣においてもコロナ感染が拡大している状況下であった為、令和４年度に繰越事業として開催することとしました。ピアノの魅力発見事業として、「ピアノフリーレッスン」を継続的に実施したうえで、昨年度に引き続き、ピアノ演奏者を募り、リレー形式で演奏を繋いでいく住民参加型の「ピアノリレーコンサート」を開催し、楽器とのアンサンブルも含め、３３組のピアノ愛好家に出演いただきました。そのほかに、弦楽器とフルート、ピアノのアンサンブルによる「リラックスコンサート」を２００席限定で開催し、バッハやモーツァルトの名曲を堪能いただきました。さらに、「第３回あいの土山ピアノコンクール」を実行委員会との共催により開催し、全国から１３３名の方（チャレンジ部門５５名、演奏家部門予選７５名）に出場頂き、３８名が本選への出場をされました。そのほかに、毎年開催している学校芸術鑑賞会として、人形劇団京芸による「火よう日のごちそうはひきがえる」を開催し、人を思いやることの大切さを描いたロングセラー児童文学を原作とした人形劇を鑑賞いただきました。

②鈴鹿馬子唄全国大会

古くから唄い継がれている鈴鹿馬子唄の伝承と保存及び普及を図るため、第３０回となる鈴鹿馬子唄全国大会の開催を予定しておりましたが、感染症拡大防止の観点から、昨年度に引続き開催中止となりました。

③鈴鹿馬子唄学習塾

地域に根ざした伝統芸能（民謡）である「鈴鹿馬子唄」を、次世代を担う子どもたちに伝承していくために、民謡歌手の成世昌平先生の指導により、土山町内の小中学生を対象に「馬子唄学習塾」を予定していましたが、感染症拡大防止の観点から、やむを得ず開催中止となりました。

④文化事業の企画制作、技術支援

あいこうか市民ホールをはじめとして市内の文化ホールにおいて、市域を視野に入れた多くの文化事業等の企画制作およびホール利用にかかる舞台技術支援を行いました。

⑤あいの土山斎王群行

甲賀市が持つ独自の文化と貴重な情報を市内外に発信し、伝統文化を守り育てるため、地元の斎王群行実行委員会との共催により開催を予定しておりましたが、感染症拡大防止の観点から開催中止となりました。今後については、装束の劣化や資金調達の点からも運営が厳しい状況であるため「あいの土山斎王群行」再演事業は終幕することとなりました。これを受け、この事業の伝承・保存の方法を模索し、歴史ある国史跡を全国に情報発信し、地域振興に取り組む活動に努めてまいります。

⑥あいの土山マラソン

まちづくり、ひとづくりをテーマとし、地域の活性化を図るため、２０２１あいの土山マラソンを日本陸上競技連盟公認のあいの土山マラソンコースでマラソンの部のみでの開催を予定しておりましたが、感染症拡大防止の観点から、やむを得ず開催中止となりました。

⑦スポーツ振興事業

今年度については､緊急事態宣言発令を受け､８月２７日から９月３０日までの各教室事業を休講しました。

子ども対象のダンス教室を、昨年に引続き、４教室開催しました。今年度レッスンの成果発表として、２月に「ダンス発表会」を開催しました。

健康増進や体力向上を目指した一般対象のスポーツ教室「NATURAL YOGA 教室」として、５５歳以上対象の「シニアヨガ」と一般対象の「リラックスヨガ」の２教室開催しました。

体育館を会場として、健康維持と身体の機能改善のため､「はつらつからだほぐし体操教室」を、そして㈱滋賀レイクスターズとの共催事業として、レイクスターズより講師を招き、小学生を対象としたバスケットボールスクールを開催しました。

（２）施設の貸与及び管理運営事業

文化振興事業を行う上で、指定管理者となっているあいの土山文化ホールの維持管理業務を受託し、文化芸術活動を行う個人および団体へ施設の貸与を行うことを通じて、文化活動の振興を図りました。また、公益目的（文化事業）での利用については、公演本番時の付帯設備料金を半額にすることにより公益目的利用の優遇を図りました。

貸館時の舞台運営は、貸館に付随して職員自らが専門の舞台技術者として、プランや操作など表現に関わる業務を行いました。

２　収益事業

公益目的以外の施設の貸与及び管理運営事業

文化振興事業およびスポーツ振興事業を行う上で文化施設としてあいの土山文化ホール､体育施設として土山運動場、土山体育館、土山室内運動場、土山テニスコートの維持管理業務を受託し、市民に施設の貸与を行うことを通じて、施設利用者等へのサービスの向上に努めるとともに、施設利用の促進及び施設利用者の便宜を図るよう努めました。

■施設管理受託事業報告■

施設利用状況（令和3．4．1～令和4．3．31）

①文化施設

施設別利用状況

［あいの土山文化ホール］

月	利用件数		利用人数	
	R2年度	R3年度	R2年度	R3年度
4月	2	8	4	437
5月	0	2	0	21
6月	3	7	71	288
7月	6	6	253	117
8月	7	2	160	2
9月	5	1	180	5
10月	3	8	185	891
11月	8	5	176	385
12月	4	10	128	860
1月	11	6	789	53
2月	3	3	90	41
3月	6	10	163	848
合 計	58	68	2,199	3,948

※自主事業での利用は含みません。

R3年度 （貸館、自主事業、他事業等含む全ての利用）

開館日数	利用日数
26	24
26	19
26	26
27	26
26	22
26	2
27	27
25	23
24	22
24	22
24	22
27	25
308	260

※8/8～8/27
まん延防止等重点措置の為、20時で閉館
（イベントは21時まで）
※8/27～9/12
緊急事態宣言の為
会議室は貸出しない
自主事業の自粛

貸館稼働率
22.08%
会館稼働率
84.42%

目的別利用状況

［あいの土山文化ホール］

区 分	利用件数		利用人数	
	R2年度	R3年度	R2年度	R3年度
会議	3	10	53	121
研修会	10	14	235	570
音楽	6	12	375	945
総会･式典	2	2	210	55
古典芸能	0	0	0	0
講演会	0	3	0	500
その他	37	27	1,326	1,757
合 計	58	68	2,199	3,948

※自主事業での利用は含みません。

②体育施設

施設別利用状況

［土山運動場］

月	利用件数		利用人数		R3年度	
	R2年度	R3年度	R2年度	R3年度	開場日数	利用日数
4月	6	14	108	348	26	11
5月	0	19	0	986	26	17
6月	5	15	108	484	26	11
7月	5	18	115	654	27	15
8月	11	9	303	259	22	5
9月	18	0	427	0	15	0
10月	16	19	995	600	27	16
11月	16	19	450	459	25	13
12月	11	6	390	286	24	4
1月	8	6	290	179	24	5
2月	9	0	167	0	24	0
3月	11	8	397	191	27	6
合　計	116	133	3,750	4,446	293	103

※8/8～8/27
まん延防止等重点措置の為、20時で閉場
※8/27～9/12
緊急事態宣言の為休場

会場稼働率
35.15%

［土山室内運動場］

月	利用件数		利用人数		R3年度	
	R2年度	R3年度	R2年度	R3年度	開場日数	利用日数
4月	6	40	90	919	26	22
5月	0	50	0	1,716	26	25
6月	43	44	981	1,123	26	22
7月	60	44	1,692	1,117	27	24
8月	27	23	773	566	22	18
9月	50	3	1,917	75	15	3
10月	45	35	1,237	1,080	27	22
11月	39	27	950	892	25	18
12月	37	31	1,125	604	24	17
1月	37	37	966	853	24	21
2月	34	16	960	221	24	13
3月	51	29	1,224	584	27	18
合　計	429	379	11,915	9,750	293	223

※8/8～8/27
まん延防止等重点措置の為、20時で閉館
※8/27～9/12
緊急事態宣言の為休館

会場稼働率
76.11%

［土山体育館］

月	利用件数		利用人数		R3年度	
	R2年度	R3年度	R2年度	R3年度	開館日数	利用日数
4月	8	61	259	1,704	26	29
5月	0	82	0	1,668	26	27
6月	36	66	878	1,487	26	26
7月	66	51	1,479	1,568	27	24
8月	56	33	886	350	22	21
9月	52	7	1,811	218	15	4
10月	50	57	733	1,592	27	27
11月	49	75	954	2,089	25	29
12月	41	74	1,006	1,610	24	27
1月	34	40	564	837	24	21
2月	34	36	399	512	24	22
3月	52	74	1,264	3,201	27	29
合　計	478	656	10,233	16,836	293	286

※8/8～8/27
まん延防止等重点措置の為、20時で閉館
※8/27～9/12
緊急事態宣言の為休館

会場稼働率
97.61%

［土山テニスコート］

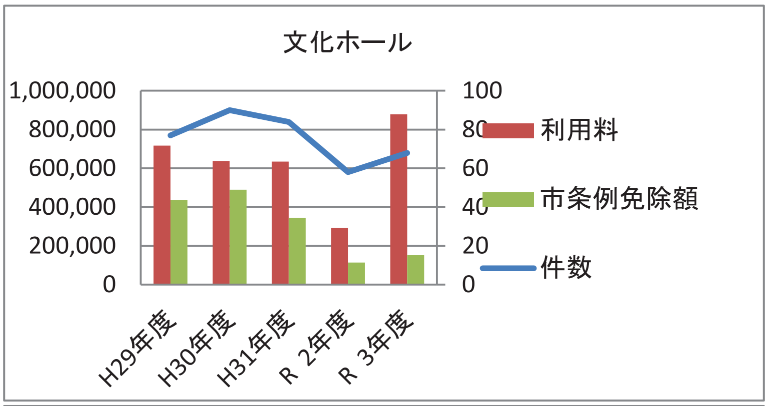
月	利用件数		利用人数		R3年度	
	R2年度	R3年度	R2年度	R3年度	開館日数	利用日数
4月	2	17	8	149	26	13
5月	1	27	2	237	26	15
6月	16	16	158	171	26	14
7月	20	15	229	183	27	15
8月	16	2	147	14	22	2
9月	13	0	98	0	15	0
10月	19	20	170	202	27	18
11月	16	16	125	169	25	15
12月	21	18	184	227	24	14
1月	17	11	153	135	24	11
2月	13	4	107	33	24	3
3月	16	7	139	79	27	7
合　計	170	153	1,520	1,599	293	127

※8/8～8/27
まん延防止等重点措置の為、20時で閉場
※8/27～9/12
緊急事態宣言の為休場

会場稼働率
43.34%

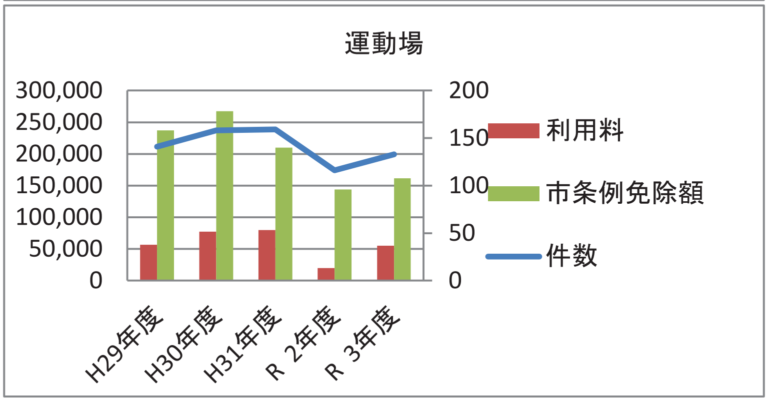
文化ホール

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H29年度	77	5,137	717,700	435,320
H30年度	90	6,260	638,700	490,270
H31年度	84	4,776	635,500	344,435
R 2年度	58	2,199	292,300	114,100
R 3年度	68	3,948	878,600	151,605



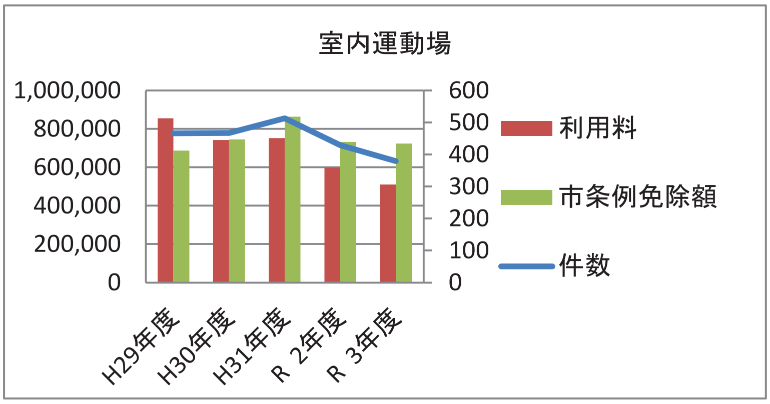
運動場

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H29年度	141	12,697	56,600	237,200
H30年度	158	9,793	77,400	267,200
H31年度	159	9,306	79,700	209,800
R 2年度	116	3,750	19,900	143,900
R 3年度	133	4,446	54,900	161,400



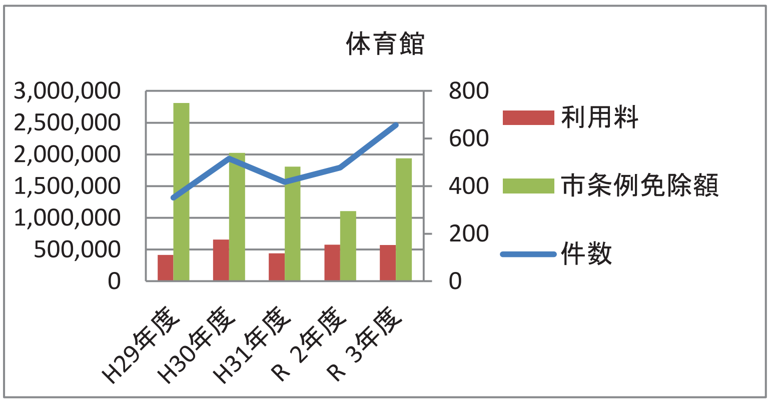
室内運動場

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H29年度	466	20,518	855,900	687,500
H30年度	467	15,697	741,433	745,200
H31年度	513	16,032	752,694	863,900
R 2年度	429	11,915	598,600	732,100
R 3年度	379	9,750	510,431	723,032



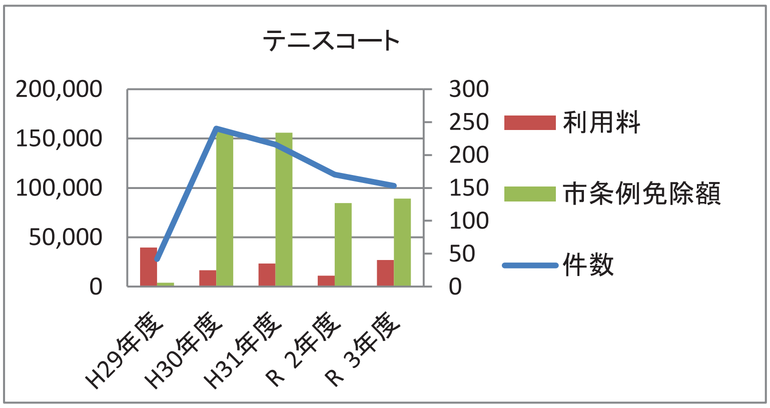
体育館

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H29年度	351	23,780	414,030	2,810,650
H30年度	515	20,150	657,100	2,024,250
H31年度	417	17,830	441,750	1,806,600
R 2年度	478	10,233	577,100	1,107,200
R 3年度	656	16,836	571,600	1,938,400



テニスコート

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H29年度	42	219	39,600	4,000
H30年度	240	2,147	16,600	156,600
H31年度	216	1,234	23,400	155,800
R 2年度	170	1,520	11,000	84,600
R 3年度	153	1,599	27,000	89,200



■事業報告(計画と実績の対比)■

［文化振興事業］

事業名		期間	事業の概要	備考
①-1 ピアノの魅力発見事業	計画	8月22日 チャレンジ部門 演奏家部門予選 11月28日 演奏家部門本選	ホールのスタインウェイピアノを活かす事業の一環として、一流の音楽家を志す者にとっての登竜門となり、また初めて参加する者にも参加し易い裾野の広いコンクールを目指し、甲賀市の音楽文化の向上を図ることを目的に開催する。 あいの土山ピアノコンクール実行委員会と共催。	あいの土山文化ホール（出場有料、入場無料）
	実績	期日：8月22日 チャレンジ部門 演奏家部門予選 11月28日 演奏家部門本選	事業名：第3回あいの土山ピアノコンクール 出演者数：チャレンジ 55人 / 演奏家予選75人 / 演奏家本選38人 入場者数：8/22 無観客 / 11/28 153人	
	計画	12月予定	ピアノに携わる方を対象に、ホールでの発表・交流・刺激となる機会を提供し、ピアノの名器スタインウェイピアノの魅力に触れていただける参加型のコンサート。音楽の楽しさ、親しみを感じていただけるホールを目指し、市民の文化への参加意識の向上を図る。	あいの土山文化ホール（出場有料、入場無料）
	実績	期日：10/17（日）	事業名：ピアノリレーコンサート 出演料・出演者数：1,000円／1枠 38枠・40名（33組） 入場者数：のべ225人 音楽愛好家により繰り広げられる、ショパン、ベートーベン、モーツァルト等のピアノ曲や連弾、フルートとのアンサンブルなどピアノ主役の音のリレーコンサートを開催した。	
	計画	通年	あいの土山文化ホールに常設されている名器スタインウェイピアノを安価で気軽にご利用いただくことにより、当ホールの知名度アップおよびピアノ文化の底辺拡大を図る。ピアノコンクール前にはコンクール同様の舞台による特別な形態でのフリーレッスンも実施する。	あいの土山文化ホール
	実績	期日：年間90日（266時間）	事業名：ピアノフリーレッスン 利用料：1,000円／1時間（空調利用2,000増） 利用人数：140件 412人 スタインウエイピアノを利用して練習希望者によるフリーレッスンの場を提供し、利用いただいた。	
①－２ コンサートの開催	計画	7月予定	音楽の身近な楽しさ、親しみをより深めていただくため、例年好評をいただいている地元在住で関西フィルハーモニー管弦楽団バイオリン奏者の藤原利佳さんを中心とするメンバーによるコンサートを開催する。	あいの土山文化ホール
	実績	期日：7/23(日)	事業名：リラックスコンサート ～フルートカルテット 紡ぐ音～ 入場料：500円 入場者数（人）：109人 200席限定 販売枚数（当日）：89枚（20枚） バイオリニスト藤原利佳さんを中心に、関フィルメンバーによるフルートカルテット。三密回避のため、200席限定とし、2回の休憩を入れ外気導入し開催した。	
①-3 芸能公演の開催	計画	9～11月予定	音楽をツールとして身近な場所で気軽に集える機会を提供するとともに、音楽文化の意識向上を図るため開催する。開館30周年記念事業として好評いただいている70～80年代のフォークソングを取り上げる。	あいの土山文化ホール
	実績	期日：10/10（日）	事業名：手嶌葵 15TH ANNIVERSARY CONCERT ～SIMPLE IS BEST～ 入場料（当日）：3,500円 239席限定（前売完売当日無し） 入場者数（人）：236人 239席限定（指定席） 販売枚数（当日）：239枚完売（当日無し） 透明感あふれる 手嶌葵のフェアリーボイスとピアノ、ギターで綴るアコースティックコンサート。長く続くコロナ禍に優しく包み込む歌声で癒しの時間を提供できた。	
	計画	1/30（日）	皆に人気の高いさかなクンをお迎えし、豊富な知識と経験に裏付けされた軽快なトークにより、皆で笑い、教養を高め、親子共にリフレッシュしていただくために講演会を開催する。	あいの土山文化ホール
	実績	期日：―	事業名：さかなクンのギョギョッとびっくり！お魚の おはなし 入場料（当日）：1,500円 282席限定（前売完売当日無し） 入場者数（人）：― 販売枚数（当日）：282枚完売（当日無し） 開館30周年記念事業として1月30日に開催予定をしていたが、新型コロナウイルス感染が市内の子どもたちにも蔓延している状況であったため、令和4年度に繰越事業として開催することとなった。	

<table>
<tr><th colspan="2">事業名</th><th>期間</th><th colspan="3">事業の概要</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="4">①－４
学校鑑賞会の開催</td><td>計画</td><td>6月予定</td><td colspan="3">土山町内の小・中学生を対象とした芸術鑑賞会を実施する。</td><td>あいの土山
文化ホール</td></tr>
<tr><td rowspan="3">実績</td><td>期日</td><td>事業名</td><td>鑑賞料</td><td>入場者数</td><td>販売枚数</td></tr>
<tr><td rowspan="2">6/15（火）</td><td>人形劇「火よう日のごちそうはひきがえる」</td><td>1,200円/1人
（個人負担は一部）</td><td>331人</td><td>256枚</td></tr>
<tr><td colspan="4">友情そして、人を思いやることの大切さを描いたロングセラー児童文学を人形劇化した作品。感染症拡大防止による入場数制限のため、小学生と中学生に分け、2回公演を開催した。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②鈴鹿馬子唄全国大会の開催</td><td>計画</td><td>6月予定</td><td colspan="3">古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄を地域の無形文化財として継承・保存するだけでなく、技術の研鑽、普及を目的として全国大会を開催する。今回で30回目を迎える。コロナ禍の状況により大会形式での実施が厳しいと思われる場合には、縮小や、内容を変えた鈴鹿馬子唄の文化伝承として継げていける事業展開も視野に入れる。</td><td>あいの土山
文化ホール</td></tr>
<tr><td rowspan="3">実績</td><td>期日</td><td>第30回鈴鹿馬子唄全国大会</td><td>参加料</td><td>申込者数</td><td>来場者数</td></tr>
<tr><td rowspan="2">―</td><td></td><td>―</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td colspan="4">依然として全国で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症のため近隣地域においても緊急事態宣言が再発出され、県内においても感染者数の急増状況が続くことにより、鈴鹿馬子唄に関わる方々の安全、安心の確保が困難であると判断し、昨年度に引続き開催中止とした。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">③鈴鹿馬子唄学習塾の開催</td><td>計画</td><td>2月中旬予定</td><td colspan="3">古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄の継承・保存と技術の研鑽、普及および人材育成を目的として土山町内の小中学校において開講する。</td><td>町内
各小中学校</td></tr>
<tr><td>実績</td><td colspan="5">新型コロナウイルス感染症が拡大傾向にある中、甲賀市の「事業等の実施および市施設の貸館等に係るガイドライン」に基づき、大声での発声、合唱ができないこと、講師の他府県からの移動リスクがあることにより開講中止とした。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">④文化事業企画制作・技術支援</td><td>計画</td><td>随時</td><td colspan="3">市域を視野に入れた文化事業の企画制作、市内ホールの運営支援を行う。</td><td rowspan="2">市内
文化ホール等</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>随時</td><td colspan="3">あいこうか市民ホールをはじめ市内文化ホールにおいて、事業の企画運営や貸館時の技術支援を行った。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">⑤あいの土山斎王群行（同実行委員会と共催）</td><td>計画</td><td>3月下旬</td><td colspan="3">日本に唯一残る貴重な国史跡の垂水頓宮の歴史に学び、886年～1264年まで、31代の斎王が土山を通っていた「斎王群行」を再現し、土山の持つ独特な文化と、貴重な遺産を市外に発信するために、地元の斎王群行実行委員会と共催により開催する。</td><td>大野小学校～垂水斎王頓宮跡</td></tr>
<tr><td>実績</td><td>―</td><td colspan="3">新型コロナウィルス感染症が拡大している状況を受け、不特定多数の方々が集まることで来場者・関係者への感染の危険性が危惧されるため、開催中止となった。また、今後については、装束の劣化や資金調達の点からも運営が厳しい状況であるため、「あいの土山斎王群行」再演事業は終幕することとなった。
これにより、これまでお世話いただいた先生に終幕の報告を兼ね、会長と共にお礼に伺った。また、会場設営用資材の一部撤去処分作業を行った。</td><td>―</td></tr>
</table>

［スポーツ振興事業］

事業名		期間	事業の概要	備考
⑥あいの土山マラソン	計画	11月7日（日）	まちづくり、人づくりをテーマに掲げ地域の活性化対策として昭和62年度より実施、今回で35回目を迎える。	土山体育館周辺～マラソンコース
	実績	—	種目：—／スタート時間：—／参加料（円）：—／申込者数（人）：—／完走者数（人）：— 感染症対策を講じたうえで開催するために協議を行っていたが、各地で変異株が確認されるなど今後の状況が見通せない状態であることから、参加いただくランナーをはじめ、大会を支えるボランティア、沿道で応援をいただく地域の皆さまなど、土山マラソンに関わる方々の安全、安心の確保が困難であると判断し、昨年度に引続き開催中止とした。	
⑦-1 ダンス教室	計画	4月～3月 毎週水曜日 全48回	ダンスのリズムで心と体を弾ませ、子どもらしいしなやかな身体とリズム感を身につけることを目的に小学生を対象としたヒップホップ、JAZZ教室を開催する。	【通常レッスン】 あいの土山 文化ホール リハーサル室
	実績	期日：4月～3月 毎週水曜日 全41回 （9月休講）	事業名：「つちやまジュニアダンススクール」 参加料：3,000円／月 受講者数（人）3月末現在：Yeada kid's：7／Keinakid's9／Keina HipHop：14／紅葉JAZZ：6 基礎となる体幹トレーニング等やリズムに合わせてHIP HOPのステップを入れたレッスン。リズム感・体力・柔軟性が自然と養われている。甲賀市の「事業等の実施および市施設の貸館等に係るガイドライン」に基づき、実施した。	
	計画	Dance Recital 2月下旬	ステージで発表の機会を作ることで、子どもたちの自信醸成・健全育成に努める。子どもたちのダンスに対する興味関心をより一層引き出し、楽しさを感じてもらうために開催する。	あいの土山 文化ホール
	実績	期日：2/27（日）	事業名：TJDダンス発表会 入場料：入場無料 出演料1人750円 出演者数（人）：37（講師含む） 入場者数（人）：86 200席限定 当ホールで練習を重ねる「つちやまジュニアダンススクール」の成果発表としてインストラクターとともにヒップホップとジャズで綴るダンス発表会を開催した。例年のリサイタルより規模を縮小し、入場を受講生の保護者等関係者に限定し実施した。	
⑦-2 ヨガ教室	計画	4月～3月 毎週木・金曜日 全48回	老若男女問わず、健康増進、体力の向上を目的とし、心身ともに健やかなライフスタイルを実現できるよう、ヨガ教室を開催する。	あいの土山 文化ホール リハーサル室
	実績	期日：4月～3月 毎週火曜日・木曜日 全43回 毎週金曜日・全43回 （9月休講）	事業名：「シニアヨガ教室」／参加料：3,000円/月／受講者数（人）3月末現在：12 事業名：「リラックスヨガ教室」／参加料：4,000円/月／受講者数（人）3月末現在：5 ゆったりとした呼吸を繰り返しながら、ポーズをとることによりインナーマッスルを鍛え、自律神経のバランスを整えるトレーニング。	
⑦-3 体ほぐし 体操教室	計画	4月～3月 毎週金曜日 全48回	体を動かす機会の少ない市民の健康づくりのため、市民の健康増進や体力向上を目的としたス体操教室を開催する。	土山体育館 会議室
	実績	期日：4月～3月 毎週金曜日 全40回 （9月休講）	事業名：「はつらつからだほぐし体操教室」 参加料：2,000円/月 受講者数（人）3月末現在：17 ストレッチで健康増進し、バランスボールで筋力維持を計る簡単で無理のない体操教室。	
⑦-4 バスケットボール スクール	計画	4月～3月	㈱滋賀レイクスターズと共催。バスケットボールを通じてプレーする楽しさ、チームワークの大切さなどを学び、社会性、協調性、競技力向上を培うことを目的に小学生対象としたスクールを開催する。	土山体育館
	実績	期日：4月～3月 毎週金曜日 （9月休講）	事業名：「エンジョイクラス」1～6年生／参加料：7,260円/月／申込者数（人）：5 事業名：「チャレンジクラス」3～6年生※経験者／参加料：8,470円/月／申込者数（人）：7 バスケットを通して、競技力の向上はもちろん、礼儀や思いやり・協力の精神など、豊かな人材育成を培うためのきっかけづくりができた。	

※8/27～9/30　緊急事態宣言発令の為、各教室事業も休講しております。

2 処務の概要

（1）役員等に関する事項

（令和4年3月31日現在）

役職名	氏　　名	就任年月日	担任職務	常勤・非常勤の別	備考
評議員	服部　治男	R 3.6.24再任		非常勤	
	井上　勝	R 3.6.24就任		非常勤	
	福井　照代	R 3.6.24就任		非常勤	
	辻　聡	R 3.6.24就任		非常勤	
	木村　かおる	R 3.6.24就任		非常勤	
	立岡　秀寿	R 3.6.24再任		非常勤	
理　事	西村　文一	R 3.6.24就任	理 事 長	非常勤	
	服部　金次	R 3.6.24再任	副理事長	非常勤	
	福永佐栄子	R 3.6.24再任		非常勤	
	市井　妙子	R 3.6.24再任		非常勤	
	平井　誠子	R 3.6.24再任		非常勤	
	阪上きよ子	R 3.6.24再任		非常勤	
	玉井　英幸	R 3.6.24再任		非常勤	
	河合　芳隆	R 3.6.24再任		非常勤	
	杉本　茂夫	R 3.6.24就任		非常勤	
監　事	林　初広	R 3.6.24就任		非常勤	
	山下　和浩	R 3.6.24就任		非常勤	

（2）職員に関する事項

（令和4年3月31日現在）

職　員　数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男　子	5名 （正職員：2 会計年度職員：3）	1名減	55歳	7.2年
女　子	2名 （正職員：2）	ー	46歳	24年
合計又は平均	7名	1名減	50.9歳	13.0年

３ 役員会等に関する事項

（1）理事会

開催月日	出席者数	付　議　事　項	会議の結果
R3．6．5	出席者　8名 欠席者　2名 出席監事　2名	令和3年度　6月理事会 議案第1号 令和2年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会事業報告ならびに会計決算につき承認を求めることについて （監査報告） 議案第2号 令和3年度年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会評議員会の開催目的および開催方法について	 承認 承認
R3．7．13	出席者　6名 欠席者　3名 出席監事　2名	令和3年度　7月理事会 議案第1号 公益財団法人あいの土山文化体育振興会正・副理事長の選任について	 承認
R4．3．28	出席者　7名 欠席者　2名 出席監事　2名	令和3年度　3月理事会 議案第1号 公益財団法人あいの土山文化体育振興会公益目的事業積立基金につき承認を求めることについて 議案第2号 令和3年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会補正予算につき承認を求めることについて 議案第3号 令和4年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会事業計画につき承認を求めることについて 議案第4号 令和4年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会収支予算ならびに資金調達および設備投資の見込みにつき承認を求めることについて	 承認 承認 承認 承認

（2）評議員会

開催月日	出席者数	付　議　事　項	会議の結果
R3．6．24	出席者　6名 欠席者　1名	令和3年度　評議員会 議案第1号 令和2年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会事業報告ならびに会計決算につき承認を求めることについて （監査報告） 議案第2号 公益財団法人あいの土山文化体育振興会評議員・理事・監事の選任について	 承認 承認

４　許可、認可および承認に関する事項

該当なし

５　契約に関する事項

契約年月日	相手方	契　約　の　概　要
R3．4．1	甲賀市長　岩永裕貴	令和3年度甲賀市土山文化体育施設指定管理者協定（年度協定） ・あいの土山文化ホール指定管理料　27,126,000円 ・土山社会体育施設指定管理料　16,808,000円
	甲賀市長　岩永裕貴	令和3年度甲賀市森林文化ホール管理業務委託料　161,000円

６　寄付金に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	備考
第30回鈴鹿馬子唄全国大会	企業　－ 社	0円	0円	
2021あいの土山マラソン大会	企業　－ 社	0円	0円	

７　滋賀県からの指示に関する事項

該当なし

８　その他重要事項

該当なし

令和3年度

決 算 報 告 書

自　令和　3 年 4 月　1 日
至　令和　4 年 3 月 31 日

Ⅰ 貸借対照表
Ⅱ 正味財産増減計算書
Ⅲ 正味財産増減計算書内訳表
Ⅳ 財務諸表に対する注記
Ⅴ 附属明細書
Ⅵ 財産目録

公益財団法人あいの土山文化体育振興会
滋賀県甲賀市土山町北土山2222-2

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

貸 借 対 照 表

令和 4 年 3 月 31 日 現在

（単位：円）

科　　　　　目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　資産の部			
1．流動資産			
現金預金	4,203,705	8,719,274	△ 4,515,569
未収入金	504,736	1,129,703	△ 624,967
前払金	60,188	0	60,188
流動資産合計	4,768,629	9,848,977	△ 5,080,348
2．固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	75,000,000	75,000,000	0
基本財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(2) 特定資産			
文化振興事業積立資金1	1,200,000	0	1,200,000
文化振興事業積立資金2	3,600,000	0	3,600,000
あいの土山マラソン積立資金	2,500,000	0	2,500,000
特定資産合計	7,300,000	0	7,300,000
(3) その他固定資産			
車両運搬具	117,793	206,549	△ 88,756
什器備品	2	2	0
その他の固定資産合計	117,795	206,551	△ 88,756
固定資産合計	82,417,795	75,206,551	7,211,244
資産合計	87,186,424	85,055,528	2,130,896
Ⅱ　負債の部			
流動負債			
未払金	1,842,313	1,453,433	388,880
預り金	400,656	511,610	△ 110,954
前受金	423,000	0	423,000
流動負債合計	2,665,969	1,965,043	700,926
負債合計	2,665,969	1,965,043	700,926
Ⅲ　正味財産の部			
1．指定正味財産			
寄付金	75,000,000	75,000,000	0
指定正味財産合計	75,000,000	75,000,000	0
（うち基本財産への充当額）	(75,000,000)	(75,000,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)
2．一般正味財産			
一般正味財産	9,520,455	8,090,485	1,429,970
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(7,300,000)	(0)	(7,300,000)
正味財産合計	84,520,455	83,090,485	1,429,970
負債及び正味財産合計	87,186,424	85,055,528	2,130,896

正味財産増減計算書

令和 3 年 4 月 1 日 から 令和 4 年 3 月 31 日 まで

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
（1）経常収益			
基本財産運用益	1,500	7,500	△ 6,000
基本財産受取利息	1,500	7,500	△ 6,000
事業収益	49,383,527	58,782,212	△ 9,398,685
施設管理受託事業収益	43,317,000	54,782,920	△ 11,465,920
施設利用料収益	2,042,531	1,498,900	543,631
自主事業収益	4,023,996	2,500,392	1,523,604
受取補助金等	6,147,000	3,348,000	2,799,000
受取補助金	5,369,000	2,198,000	3,171,000
事業受託収益	778,000	1,150,000	△ 372,000
雑収益	4,180,916	2,321,853	1,859,063
雑収益	4,180,916	2,321,853	1,859,063
経常収益計	59,712,943	64,459,565	△ 4,746,622
（2）経常費用			
事業費	57,192,644	63,967,840	△ 6,775,196
給料手当	27,397,944	34,432,559	△ 7,034,615
福利厚生費	5,325,397	6,583,084	△ 1,257,687
諸謝金	2,001,626	1,797,906	203,720
旅費交通費	69,940	38,000	31,940
通信運搬費	497,716	472,841	24,875
手数料	278,508	245,705	32,803
消耗品費	999,051	975,347	23,704
印刷製本費	305,287	44,618	260,669
委託費	9,148,156	5,554,422	3,593,734
賃借料	848,047	1,076,266	△ 228,219
租税公課	2,377,594	3,150,744	△ 773,150
燃料費	695,668	489,892	205,776
光熱水費	5,810,468	5,799,046	11,422
修繕費	325,320	2,132,747	△ 1,807,427
食料費	56,239	13,707	42,532
保険料	420,056	421,736	△ 1,680
負担金支出	266,028	533,705	△ 267,677
減価償却費	369,599	205,515	164,084
管理費	1,018,128	1,016,607	1,521
役員報酬	85,000	80,000	5,000
給料手当	154,479	148,959	5,520
福利厚生費	32,350	26,050	6,300
旅費交通費	0	1,200	△ 1,200
交際費	0	22,000	△ 22,000
会議費	5,749	0	5,749
通信運搬費	9,240	8,400	840
手数料	233	96	137
消耗品費	255	55	200
印刷製本費	0	82	△ 82
委託費	726,000	726,000	0
賃借料	804	792	12
租税公課	156	206	△ 50
燃料費	400	213	187
減価償却費	1,856	1,032	824
修繕費	408	338	70
保険料	616	514	102
負担金支出	582	670	△ 88
経常費用計	58,210,772	64,984,447	△ 6,773,675
評価損益等調整前当期経常増減額	1,502,171	△ 524,882	2,027,053
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,502,171	△ 524,882	2,027,053
2．経常外増減の部			
（1）経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
（2）経常外費用			
1　車両運搬具売却損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,502,170	△ 524,882	2,027,052
法人税、住民税及び事業税	72,200	364,400	△ 292,200
当期一般正味財産増減額	1,429,970	△ 889,282	2,319,252
一般正味財産期首残高	8,090,485	8,979,767	△ 889,282
一般正味財産期末残高	9,520,455	8,090,485	1,429,970
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	1,500	7,500	△ 6,000
一般正味財産への振替額	△ 1,500	△ 7,500	6,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	75,000,000	75,000,000	0
指定正味財産期末残高	75,000,000	75,000,000	0
Ⅲ　正味財産期末残高	84,520,455	83,090,485	1,429,970

正味財産増減計算書内訳表

令和 3 年 4 月 1 日 から 令和 4 年 3 月 31 日 まで

（単位：円）

科目	公益目的事業会計 文化・体育振興に関する事業	収益事業等会計 公益目的外の施設の貸与及び管理運営事業	法人会計	合計
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
1．経常増減の部				
（1）経常収益				
基本財産運用益	751	0	749	1,500
基本財産受取利息	751	0	749	1,500
事業収益	27,838,071	21,545,456	0	49,383,527
施設管理受託事業収益	23,037,875	20,279,125	0	43,317,000
施設利用料収益	776,200	1,266,331	0	2,042,531
自主事業収益	4,023,996	0	0	4,023,996
受取補助金等	5,529,565	617,435	0	6,147,000
受取補助金	4,751,565	617,435	0	5,369,000
事業受託収益	778,000	0	0	778,000
雑収益	3,567,000	613,916	0	4,180,916
雑収益	3,567,000	613,916	0	4,180,916
経常収益計	36,935,387	22,776,807	749	59,712,943
（2）経常費用				
事業費	36,496,034	20,696,610	0	57,192,644
給料手当	16,787,755	10,610,189	0	27,397,944
福利厚生費	3,354,458	1,970,939	0	5,325,397
諸謝金	2,001,626	0	0	2,001,626
旅費交通費	69,940	0	0	69,940
通信運搬費	331,933	165,783	0	497,716
手数料	261,032	17,476	0	278,508
消耗品費	654,430	344,621	0	999,051
印刷製本費	305,287	0	0	305,287
委託費	6,490,951	2,657,205	0	9,148,156
賃借料	455,166	392,881	0	848,047
租税公課	1,834,364	543,230	0	2,377,594
燃料費	598,653	97,015	0	695,668
光熱水費	2,382,172	3,428,296	0	5,810,468
修繕費	107,746	217,574	0	325,320
食料費	56,239	0	0	56,239
保険料	224,293	195,763	0	420,056
負担金支出	252,735	13,293	0	266,028
減価償却費	327,254	42,345	0	369,599
管理費	0	0	1,018,128	1,018,128
役員報酬	0	0	85,000	85,000
給料手当	0	0	154,479	154,479
福利厚生費	0	0	32,350	32,350
旅費交通費	0	0	0	0
交際費	0	0	0	0
会議費	0	0	5,749	5,749
通信運搬費	0	0	9,240	9,240
手数料	0	0	233	233
消耗品費	0	0	255	255
印刷製本費	0	0	0	0
委託費	0	0	726,000	726,000
賃借料	0	0	804	804
租税公課	0	0	156	156
燃料費	0	0	400	400
減価償却費	0	0	1,856	1,856
修繕費	0	0	408	408
保険料	0	0	616	616
負担金支出	0	0	582	582
経常費用計	36,496,034	20,696,610	1,018,128	58,210,772
評価損益等調整前当期経常増減額	439,353	2,080,197	△ 1,017,379	1,502,171
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	439,353	2,080,197	△ 1,017,379	1,502,171
2．経常外増減の部				
（1）経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
（2）経常外費用				
車両運搬具売却損	1	0	0	1
経常外費用計	1	0	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	0	△ 1
他会計振替額	855,881	△ 855,881	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,295,233	1,224,316	△ 1,017,379	1,502,170
法人税、住民税及び事業税	0	72,200	0	72,200
当期一般正味財産増減額	1,295,233	1,152,116	△ 1,017,379	1,429,970
一般正味財産期首残高	7,136,446	7,008,779	△ 6,054,740	8,090,485
一般正味財産期末残高	8,431,679	8,160,895	△ 7,072,119	9,520,455
Ⅱ　指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	751	0	749	1,500
一般正味財産への振替額	△ 751	0	△ 749	△ 1,500
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000
指定正味財産期末残高	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000
Ⅲ　正味財産期末残高	45,931,679	8,160,895	30,427,881	84,520,455

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

財務諸表に対する注記

1．重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法
車両運搬具及び什器備品については、定率法によっている。

(2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込経理によっている。

2．基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	75,000,000	0	0	75,000,000
小　　計	75,000,000	0	0	75,000,000
特定資産				
文化振興事業積立資金1	0	1,200,000	0	1,200,000
文化振興事業積立資金2	0	3,600,000	0	3,600,000
あいの土山マラソン積立資金	0	2,500,000	0	2,500,000
小　　計	0	7,300,000	0	7,300,000
合　　計	75,000,000	7,300,000	0	82,300,000

3．基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	75,000,000	(75,000,000)	(0)	(0)
小　　計	75,000,000	(75,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
文化振興事業積立資金1	1,200,000	(0)	(1,200,000)	(0)
文化振興事業積立資金2	3,600,000	(0)	(3,600,000)	(0)
あいの土山マラソン積立資金	2,500,000	(0)	(2,500,000)	(0)
小　　計	7,300,000	(0)	(7,300,000)	(0)
合　　計	82,300,000	(75,000,000)	(7,300,000)	(0)

4．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,144,810	1,027,017	117,793
什器備品	580,320	580,318	2
合　　計	1,725,130	1,607,335	117,795

5．補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
運営補助金（受取補助金）	甲賀市	0	6,147,000	6,147,000	0
合　　計		0	6,147,000	6,147,000	0

6．指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額は、次のとおりである。

（単位：円）

内　　容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	1,500
合　　計	1,500

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

附　属　明　細　書

令和 3 年 4 月 1 日 から 令和 4 年 3 月 31 日 まで

1. 基本財産及び特定資産の明細
　財務諸表に対する注記「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載のため省略する。

2. 引当金の明細
　該当なし。

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

財 産 目 録

令和 4 年 3 月 31 日 現在

（単位：円）

貸 借 対 照 表 科 目		場 所・物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
（流動資産）				
	現金	手元保管	運転資金として	30,000
	預金	当座預金 滋賀県信用組合土山支店	運転資金として	1,280,027
		普通預金 滋賀銀行土山支店	運転資金として	30,000
		普通預金 滋賀県信用組合土山支店	運転資金として	2,863,678
	未収入金	甲賀市文化スポーツ財団法人運営補助金以下5件		504,736
	前払金	令和3年度繰越事業		60,188
流動資産合計				4,768,629
（固定資産）				
基本財産	定期預金	定期預金 滋賀県信用組合土山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000
		定期預金 甲賀農業協同組合土山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000
		定期預金 滋賀銀行土山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000
		定期預金 関西みらい銀行水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000
		定期預金 湖東信用金庫水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000
		定期預金 近畿労働金庫水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000
		定期預金 ゆうちょ銀行	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000
		定期預金 京都銀行水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	5,000,000
特定資産	普通預金	文化振興事業積立資金1	令和3年度の繰越事業開館30周年記念さかなクン講演会の開催資金として	1,200,000
		文化振興事業積立資金2	文化振興事業芸能公演の開催資金として	3,600,000
		あいの土山マラソン積立資金	あいの土山マラソン開催資金として	2,500,000
その他固定資産	車両運搬具	軽ワゴン車1台・軽トラック１台	公益目的事業88.1%、収益事業及び法人運営11.9%の用に供している。	117,793
	什器備品			2
固定資産合計				82,417,795
資産合計				87,186,424
（流動負債）				
	未払金	体育施設電気代以下17件		1,842,313
	預り金	雇用保険料		5,316
		源泉所得税		50,549
		社会保険料		252,391
		甲賀湖南中小企業福利サービスセンター会費		1,500
		住民税		90,900
	前受金	令和3年度繰越事業		423,000
流動負債合計				2,665,969
負債合計				2,665,969
正味財産				84,520,455

令和3年度損益計算書詳細【内部資料】

（令和3年4月1日から令和4年3月31日）

Ⅰ一般正味財産増減の部

経常増減の部　1. 経常収益

（単位:円）

科　目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	B－A 差　異	備考
1.基本財産運用益	2,000	1,000	1,500	751	0	749	500	
基本財産利息収益	2,000	1,000	1,500	751	0	749	500	定期預金利息 （滋賀銀行 ¥200、滋賀県信組 ¥200、関西みらい銀行 ¥201、甲賀農協 ¥200 湖東信用金庫 ¥199、労働金庫 ¥200、ゆうちょ銀行 ¥200、京都銀行 ¥100）
2.事業収益	65,447,000	49,258,000	49,383,527	27,838,071	21,545,456	0	125,527	
施設管理受託事業収益	43,317,000	43,317,000	43,317,000	23,037,875	20,279,125	0	0	
総務管理費	18,506,000	18,506,000	18,506,000	16,235,325	2,270,675	0	0	あいの土山文化ホール指定管理料 ￥27,126,000 の内 ￥18,345,000 森林文化ホール管理委託料￥161,000
文化ホール管理運営受託金	8,003,000	8,003,000	8,003,000	6,802,550	1,200,450	0	0	あいの土山文化ホール指定管理料 ￥27,126,000 の内 ￥8,003,000
土山運動場管理運営受託金	2,993,000	2,993,000	2,993,000	0	2,993,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ￥16,808,000 の内 ¥2,993,000
土山室内運動場管理運営受託金	1,566,000	1,566,000	1,566,000	0	1,566,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ￥16,808,000 の内 ¥1,566,000
土山体育館管理運営受託金	12,064,000	12,064,000	12,064,000	0	12,064,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ￥16,808,000 の内 ¥12,064,000
土山ﾃﾆｽｺｰﾄ管理運営受託金	185,000	185,000	185,000	0	185,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ￥16,808,000 の内 ¥185,000
施設利用料収益	1,795,000	1,934,000	2,042,531	776,200	1,266,331	0	108,531	
文化ホール利用料	600,000	866,000	878,600	776,200	102,400	0	12,600	文化ホール利用料 ¥878,600
土山運動場利用料	50,000	53,000	54,900	0	54,900	0	1,900	土山運動場利用料 ¥54,900
土山室内運動場利用料	630,000	450,000	510,431	0	510,431	0	60,431	土山室内運動場利用料 ¥510,431
土山体育館利用料	500,000	539,000	571,600	0	571,600	0	32,600	土山体育館利用料 ¥571,600
土山ﾃﾆｽｺｰﾄ利用料	15,000	26,000	27,000	0	27,000	0	1,000	土山テニスコート利用料 ¥27,000
自主事業収益	20,335,000	4,007,000	4,023,996	4,023,996	0	0	16,996	
文化振興事業収益	1,255,000	1,639,000	1,643,200	1,643,200	0	0	4,200	手嶌葵ｺﾝｻｰﾄ¥836,500、ﾋﾟｱﾉﾘﾚｰｺﾝｻｰﾄ ¥38,000、ﾘﾗｯｸｽｺﾝｻｰﾄ¥54,500、ﾋﾟｱﾉﾌﾘｰﾚｯｽﾝ ¥298,000 学校鑑賞会¥307,200、ﾋﾟｱﾉｺﾝｸｰﾙｽﾃｰｼﾞ練習¥109,000
馬子唄事業収益	135,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
マラソン事業収益	16,000,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
スポーツ振興事業収益	2,945,000	2,366,000	2,380,796	2,380,796	0	0	14,796	ジュニアダンススクール受講料 ¥1,170,000、ヨガ教室受講料 ¥725,300、体操教室受講料 ¥342,500 ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙｽｸｰﾙ ¥115,996、ﾀﾞﾝｽ発表会出演料 ¥27,000

経常増減の部　1．経常収益　　（単位：円）

科　目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	B－A 差　異	備考
3.受取補助金等	9,326,000	6,150,000	6,147,000	5,529,565	617,435	0	△ 3,000	
受取補助金	8,369,000	5,371,000	5,369,000	4,751,565	617,435	0	△ 2,000	
鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金	1,000,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
あいの土山マラソン開催補助金	2,000,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
財団運営補助金	5,369,000	5,369,000	5,369,000	4,751,565	617,435	0	0	財団法人管理運営事業補助金 ¥5,369,000
事業受託収益	957,000	779,000	778,000	778,000	0	0	△ 1,000	
文化振興事業運営受託金	778,000	778,000	778,000	778,000	0	0	0	あいの土山文化ホール指定管理料 ￥27,126,000 の内 ￥778,000
馬子唄学習塾開催受託金	179,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
4.受取寄付金	2,080,000	2,000	0	0	0	0	△ 2,000	
鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金	80,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
あいの土山マラソン開催寄付金	2,000,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
5.雑収益	666,000	4,149,000	4,180,916	3,567,000	613,916	0	31,916	
受取利息	1,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
雑収益	665,000	4,148,000	4,180,916	3,567,000	613,916	0	32,916	ﾏﾙﾁﾎﾟｯﾌﾟ利用料 ¥511,850、手嶌葵CD販売手数料 ¥35,310、自販機電気代 ¥26,696、ｺﾋﾟｰ利用料等 ¥25,660 ﾏﾗｿﾝ過去Tｼｬﾂ売上 ¥14,400、文化庁支援事業AFF補助金 ¥3,567,000
経常収益計	77,521,000	59,560,000	59,712,943	36,935,387	22,776,807	749	152,943	

経常増減の部　2．経常費用　　（単位：円）

科　目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A－B 差　異	備考
1.総務管理費	24,559,000	24,866,000	24,850,760	21,274,967	2,557,665	1,018,128	15,240	
給料手当	17,417,000	17,202,000	17,201,807	15,453,055	1,594,273	154,479	193	職員４名（内1名10ヵ月分（2ヵ月分体育施設））¥17,201,807
福利厚生費	3,489,000	3,408,000	3,406,642	3,072,489	301,803	32,350	1,358	社会保険料 ￥2,563,225、退職金共済掛金 ￥668,000、勤労者互助会費 ￥13,200、 労働保険料 ￥52,989、雇用保険料 ¥109,228
役員報酬	70,000	90,000	85,000	0	0	85,000	5,000	理事会・評議員会・監査　役員報酬 ¥85,000
旅費交通費	5,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
交際費	10,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
会議費	5,000	6,000	5,749	0	0	5,749	251	理事会・評議員会・監査　ペット茶代 ¥5,749
通信運搬費	10,000	10,000	9,240	0	0	9,240	760	会議資料等郵送料・切手代 ¥9,240
手数料	12,000	51,000	50,410	44,448	5,729	233	590	納税証明書発行手数料 ¥1,180、残高証明書発行手数料　¥6,570、振込手数料 ¥14,740 公用車中古軽トラ購入時登録手数料 ¥27,500、軽トラ廃車時証明書交付手数料 ¥420
消耗品費	8,000	52,000	51,664	45,524	5,885	255	336	伝票紙・A4用紙・名刺カード用紙等代 ¥27,632、理事長ゴム印・受付印等事務用品 ¥23,749 公用車キー電池代 ¥283
燃料費	35,000	82,000	80,993	71,367	9,226	400	1,007	公用車ガソリン代 ¥80,993
修繕費	20,000	82,000	81,620	71,908	9,304	408	380	公用車軽トラック中古購入時整備費 ¥19,800、公用車軽トラック車検代 ¥61,820
印刷製本費	16,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
賃借料	163,000	163,000	162,360	143,052	18,504	804	640	公益法人会計システムリース料 ¥162,360
租税公課	2,125,000	2,378,000	2,377,750	1,834,364	543,230	156	250	公用車自動車税2台分 ¥13,200、公用車軽トラ車検重量税印紙代 ¥8,400、消費税 ¥2,346,300 収入印紙 ¥3,600、新役員住民票発行代 ¥1,900、印鑑証明・登記簿発行印紙代 ¥4,350、
負担金支出	127,000	117,000	116,610	102,735	13,293	582	390	社会保険協会費 ¥3,500、企業人推協会費 ¥3,000、職員健康診断受診料 ¥110,110
保険料	110,000	124,000	123,460	108,771	14,073	616	540	公用車任意保険料 ¥103,730、公用車軽トラ車検自賠責保険料 ¥19,730
委託費	730,000	726,000	726,000	0	0	726,000	0	顧問・税務申告・定期提出書類作成業務委託 ¥726,000
減価償却費	207,000	372,000	371,455	327,254	42,345	1,856	545	車両運搬具
2.文化施設管理運営費	8,603,000	8,878,000	8,856,300	8,054,333	801,967	0	21,700	
給料手当	1,340,000	1,335,000	1,334,700	1,334,700	0	0	300	職員1名6ヵ月分（6ヵ月分体育施設）￥1,334,700
福利厚生費	272,000	282,000	281,969	281,969	0	0	31	社会保険料 ￥195,697、退職金共済掛金 ￥60,000、勤労者互助会費 ￥1,800 労働保険料 ￥8,035、雇用保険料 ¥16,437
消耗品費	223,000	640,000	638,110	488,367	149,743	0	1,890	コピー代 ¥170,730、ﾏﾙﾁﾎﾟｯﾌﾟｼｽﾃﾑ用ﾛｰﾙ紙 ¥149,743、電球等管理用消耗品 ¥31,792、事務用品 ¥12,622 清掃用消耗品 ¥2,623、カッティングプロッター代 ¥270,600

経常増減の部　2．経常費用　　（単位：円）

科　目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A－B 差　異	備考
燃料費	522,000	586,000	585,865	527,286	58,579	0	135	ガス代 ¥23,015、空調用灯油代 ¥515,332、ストーブ用灯油代 ¥44,568 自家発電機軽油代 ¥2,950
光熱水費	2,890,000	2,652,000	2,646,849	2,382,172	264,677	0	5,151	電気代 ¥2,325,059 、水道代 ¥321,790
修繕費	100,000	40,000	35,838	35,838	0	0	4,162	障がい者用トイレ修繕 ¥35,838
通信運搬費	213,000	221,000	220,912	220,912	0	0	88	電話・FAX代 ¥167,452、インターネット代 ¥53,460
手数料	23,000	23,000	22,375	22,375	0	0	625	振込手数料 ¥22,275、ごみ処理料 ¥100
委託費	2,406,000	2,449,000	2,444,760	2,444,760	0	0	4,240	警備 ¥448,800、日常清掃 ¥89,950、特別清掃 ¥231,000、保安管理 ¥132,000、ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ監視 ¥39,270、松剪定 ¥70,000 施設設備保守点検委託料 ¥1,279,740、消防 ¥137,500、防火対象物 ¥16,500
賃借料	600,000	636,000	631,182	302,214	328,968	0	4,818	下水道代 ¥18,747、マルチポップシステムリース料 ¥467,280、複写機リース代 ¥19,668 印刷機リース代 ¥111,456、テレビ受信料 ¥14,031
保険料	14,000	14,000	13,740	13,740	0	0	260	施設管理者賠償責任保険料 ¥13,740
3.体育施設管理運営費	18,003,000	17,513,000	17,336,978	0	17,336,978	0	176,022	
給料手当	9,148,000	9,016,000	9,015,916	0	9,015,916	0	84	職員４名（内1名6ヵ月分（6ヵ月分文化施設）、1名2ヵ月分（10ヵ月分総務管理））¥9,015,916
福利厚生費	1,752,000	1,670,000	1,669,136	0	1,669,136	0	864	社会保険料 ￥1,346,960、退職金共済掛金 ￥252,000、勤労者互助会費 ￥5,400、 労働保険料 ￥21,241、雇用保険料 ￥43,535
消耗品費	114,000	189,000	188,993	0	188,993	0	7	コピー代 ¥52,800、清掃用品消耗品 ¥24,799、管理用消耗品 ¥14,814、除草剤代 ¥29,280 利用申請書用紙代 ¥26,400、運動場砂代 ¥20,900、バレーボールネット巻器 ¥20,000
燃料費	28,000	32,000	29,210	0	29,210	0	2,790	体育館ガス代 ¥25,740、軽トラックガソリン代 ¥3,470
光熱水費	3,720,000	3,313,000	3,163,619	0	3,163,619	0	149,381	体育館電気・水道・下水道代 ¥1,034,555、運動場電気代 ¥1,286,847、室内運動場電気代 ¥554,609 テニスコート電気代 ¥60,035、室内運動場等水道代 ¥227,573
修繕費	200,000	209,000	208,270	0	208,270	0	730	体育館LED照明取替工事 ¥148,500、体育館会議室エアコン修理 ¥44,770、掲揚台ロープ修理代 ¥15,000
通信運搬費	178,000	167,000	165,783	0	165,783	0	1,217	体育館電話・FAX代 ¥148,187、室内運動場電話代 ¥17,596
手数料	10,000	12,000	11,747	0	11,747	0	253	振込手数料 ¥11,747
委託費	2,596,000	2,670,000	2,657,205	0	2,657,205	0	12,795	警備委託 ¥369,600、日常清掃委託 ¥554,849、受付管理委託 ¥1,525,756 体育館・室内運動場消防設備点検 ¥99,000、電気保安管理委託 ¥108,000
賃借料	75,000	53,000	45,409	0	45,409	0	7,591	室内運動場等下水道代 ¥45,409
保険料	182,000	182,000	181,690	0	181,690	0	310	施設管理者賠償責任保険料 ¥181,690
4.文化振興事業費	2,033,000	4,633,000	4,628,501	4,628,501	0	0	4,499	
旅費交通費	16,000	14,000	13,940	13,940	0	0	60	学校鑑賞会児童バス通行料 ¥13,940
消耗品費	14,000	102,000	101,413	101,413	0	0	587	チラシ用紙等消耗品代 ¥36,823、印刷機インク代 ¥13,200 舞台用品代 ¥11,450、舞台照明器具代 ¥39,940
食料費	12,000	48,000	47,126	47,126	0	0	874	各公演出演者弁当・ｹｰﾀﾘﾝｸﾞ代 ￥47,126

経常増減の部　2. 経常費用　　　　（単位：円）

科　目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A－B 差　異	備考
印刷製本費	20,000	215,000	214,922	214,922	0	0	78	各公演チラシ印刷代 ¥183,022、チケット台紙印刷代 ¥31,900
通信運搬費	8,000	11,000	10,920	10,920	0	0	80	チラシ等郵送料 ¥10,920
手数料	157,000	183,000	181,241	181,241	0	0	1,759	新聞折込料 ¥19,536、ピアノ調律代 ¥66,000、振込手数料 ¥3,591 著作権使用料 ¥37,114、ｴﾌｴﾑ滋賀放送料 ¥55,000
諸謝金	80,000	78,000	77,959	77,959	0	0	41	サロンコンサート出演者謝礼 ¥77,959
賃借料	0	10,000	9,900	9,900	0	0	100	非接触型温度計リース料 ¥9,900
委託費	1,626,000	3,822,000	3,821,080	3,821,080	0	0	920	学校鑑賞会公演委託 ¥300,000、手嶌葵コンサート公演委託 ¥3,521,080
負担金支出	100,000	150,000	150,000	150,000	0	0	0	あいの土山ピアノコンクール負担金 ¥150,000
5.鈴鹿馬子唄全国大会開催費	1,215,000	124,000	116,470	116,470	0	0	7,530	
諸謝金	534,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
旅費交通費	91,000	5,000	4,500	4,500	0	0	500	組織委員会（web会議）組織委員2名分旅費
消耗品費	30,000	3,000	2,529	2,529	0	0	471	web会議用LANケーブル代 ¥1,554、ネジフック・T付モール代 ¥975
食料費	10,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
燃料費	8,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
印刷製本費	220,000	88,000	88,000	88,000	0	0	0	ポスター・要項印刷代 ¥88,000
通信運搬費	65,000	22,000	21,441	21,441	0	0	559	中止連絡用切手代 ¥21,441
手数料	35,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
委託費	172,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
負担金支出	50,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
6.鈴鹿馬子唄学習塾開催費	269,000	3,000	0	0	0	0	3,000	
諸謝金	207,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
旅費交通費	57,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
食料費	5,000	1,000	0	0	0	0	1,000	

経常増減の部　2. 経常費用　（単位：円）

科　目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A－B 差　異	備考
7.あいの土山マラソン大会開催費	20,000,000	136,000	123,420	123,420	0	0	11,580	
給料手当	450,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
諸謝金	2,668,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
旅費交通費	300,000	52,000	51,500	51,500	0	0	500	陸協役員打合せ会旅費 ¥20,000、コース計測事前協議役員旅費 ¥4,500、コース計測役員旅費 ¥27,000
消耗品費	609,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
食料費	1,207,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
燃料費	185,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
印刷製本費	1,927,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
修繕費	100,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
通信運搬費	1,308,000	71,000	70,260	70,260	0	0	740	中止連絡用切手代 ¥16,800、体育館ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ代 ¥53,460
手数料	363,000	1,000	660	660	0	0	340	振込手数料 ¥660
保険料	290,000	1,000	1,000	1,000	0	0	0	マラソンコース計測スタッフ傷害保険料 ¥1,000
賃借料	3,149,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
委託費	6,834,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
原材料費	10,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
負担金支出	600,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
8.スポーツ振興事業費	2,739,000	2,303,000	2,298,343	2,298,343	0	0	4,657	
諸謝金	2,316,000	1,924,000	1,923,667	1,923,667	0	0	333	ダンス教室講師謝礼 ¥942,182、ヨガ教室講師謝礼 ¥718,331、体操教室講師謝礼 ¥228,308 発表会講師花束代 ¥10,000、講師退任お礼 ¥5,104、受講生ﾌﾟﾁｷﾞﾌﾄ代 ¥19,742
消耗品費	25,000	17,000	16,597	16,597	0	0	403	A4用紙等消耗品 ¥8,453 ヨガアロマオイル代等 ¥4,503、充電式電池・充電器代 ¥3,641
食料費	8,000	10,000	9,113	9,113	0	0	887	DANCE発表会講師弁当・ケータリング代 ¥9,113

経常増減の部　2. 経常費用　（単位：円）

科　目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A－B 差　異	備考
印刷製本費	13,000	3,000	2,365	2,365	0	0	635	発表会ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ印刷代 ¥2,365
通信運搬費	10,000	9,000	8,400	8,400	0	0	600	受講者事務連絡送料・切手代 ¥8,400
手数料	15,000	13,000	12,308	12,308	0	0	692	受講者募集チラシ新聞折込手数料 ¥10,098、振込手数料 ¥1,210 あいの土山文化協会年会費 ¥1,000
委託費	200,000	226,000	225,111	225,111	0	0	889	DANCE発表会照明技師委託 ¥200,000、音響技師委託 ¥23,100、受付スタッフ委託 ¥2,011
保険料	152,000	101,000	100,782	100,782	0	0	218	各教室傷害保険料 ¥100,782
経常費用計	77,421,000	58,456,000	58,210,772	36,496,034	20,696,610	1,018,128	244,228	
当期経常増減額	100,000	1,104,000	1,502,171	439,353	2,080,197	△ 1,017,379	△ 91,285	

経常外増減の部　1. 経常外収益　（単位：円）

科　目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A－B 差　異	備考
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	

2. 経常外費用

科　目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A－B 差　異	備考
経常外費用計	0	0	1	1	0	0	△ 1	
当期経常外増減額	0	0	△ 1	△ 1	0	0	1	
他会計振替額	0	0	0	855,881	△ 855,881	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	100,000	1,104,000	1,502,170	1,295,233	1,224,316	△ 1,017,379	△ 398,170	
法人税、住民税および事業税	300,000	73,000	72,200	0	72,200	0	800	県税 ¥22,200、市税 ¥50,000
当期一般正味財産増減額	△ 200,000	1,031,000	1,429,970	1,295,233	1,152,116	△ 1,017,379	△ 398,970	
一般正味財産期首残高	7,869,767	8,090,485	8,090,485	7,136,446	7,008,779	△ 6,054,740	0	
一般正味財産期末残高	7,669,767	9,121,485	9,520,455	8,431,679	8,160,895	△ 7,072,119	△ 398,970	

Ⅱ指定正味財産増減の部

科　目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A－B 差　異	備考
基本財産運用益	2,000	1,000	1,500	751	0	749	△ 500	
一般正味財産への振替額	△ 2,000	△ 1,000	△ 1,500	△ 751	0	△ 749	500	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	75,000,000	75,000,000	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	0	
指定正味財産期末残高	75,000,000	75,000,000	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	0	
Ⅲ　正味財産期末残高	82,669,767	84,121,485	84,520,455	45,931,679	8,160,895	30,427,881	△ 398,970	

決　算　監　査　報　告　書

監　査　報　告　書

令和　４年　５月２３日

公益財団法人あいの土山文化体育振興会
　理　事　長　　西　村　　文　一　様

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

監　事　　林　　初　広　　　印

監　事　　山　下　和　浩　　印

公益財団法人あいの土山文化体育振興会の令和３年４月１日から令和４年３月３１日までの事業年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書その他理事の職務執行について監査を行いました。その結果について、次のとおり報告いたします。

１．監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会に出席し、理事の職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及び附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

２．監査の結果

（１）事業報告及び附属明細書は、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

（２）理事の職務執行に関し、法令もしくは定款等規則に違反する重大な事実は認められません。

（３）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

※上記は、監査報告書に記載された事項を電子化したものであり、その原本は別途保管している。

事　業　計　画　書

令和４年度
公益財団法人あいの土山文化体育振興会
事業計画書

Ⅰ　基本方針

平成２５年４月１日に公益財団法人へ移行し、今年で１０年目を迎える。内部体制の更なる充実に努め、管理運営方法および事業展開を再検討し、より地域に密着した文化、スポーツの振興に取り組む。『心ふれあう豊かな人間性を育む地域社会の創造に寄与する』ことを目的に掲げ、公益増進を念頭に置き、公正かつ誠実な財団経営と、住民の皆様に愛され信頼される財団となるよう努める。コロナ禍にあっても感染症対策を講じ、安心で安全な新しい生活様式に適応した事業展開を図る。

また、甲賀市からの指定管理により『あいの土山文化ホール』、『土山運動場』、『土山室内運動場』、『土山体育館』、『土山テニスコート』の各施設の施設維持管理業務を受託し、それぞれの施設の特徴を活かした効率的な運用を図るとともに、市行政と緊密な連携を保ちつつ、効果的で公益的な事業展開を進めていく。

Ⅱ　事業実施計画

１　公益目的事業

公益法人としての存在意義を十分に理解し、その実現のために以下の事業を実施する。

（１）文化・スポーツ振興に関する事業

①　文化振興事業

誰もが幅広く文化芸術の楽しさと親しみを感じていただけるホールを目指し、市民の文化意識の向上と、文化・芸術に触れる機会を提供し、潤いのある生活の実現を図ることを目的に文化の振興に努める。

②　鈴鹿馬子唄全国大会の開催

全国各地にある馬子唄の中でも歴史は古く、全国的にも親しまれている「鈴鹿馬子唄」を地域の無形文化財として継承、保存するだけでなく、技術の研鑽、普及へと広がりを持たせていくことを旨とするが、コロナ禍の状況により、大会形式での実施が厳しいと思われる場合には縮小や、事業内容を変えた鈴鹿馬子唄の文化伝承として継げていける事業展開も視野に入れる。

③　鈴鹿馬子唄学習塾の開催

地元に歌い継がれる民謡「鈴鹿馬子唄」を、次世代を担う子供たちに伝承していくため土山町内小中学校の授業に組み入れて開催する。また鈴鹿馬子唄全国大会への出場意識を高め、この学習の成果を広く継承していくとともに、伝統文化の普及、人材育成を目的として開催する。

ただし、鈴鹿馬子唄全国大会への出場については、今後の大会自体の状況により、その対応は異なる可能性もある。

④　文化事業の舞台運営支援

市内ホールを活用した事業に関しては、当財団は専門性を持つ「文化事業の企画制作団体」であることを認識し、市内の文化ホールでもその専門性を活かし、積極的に文化事業の企画制作に関わるとともに、市内ホールの舞台運営の支援に努める。

⑤　あいの土山斎王伝承事業の共催

日本に唯一残る貴重な国史跡の垂水頓宮の独特な文化と貴重な遺産を市外に発信するために２４年前から開催されてきた「斎王群行」事業は終幕したが、この事業の伝承・保存の方法を模索し、歴史ある国史跡を全国に発信する活動を展開する。

⑥　あいの土山マラソンの開催

「地域活性化」の一環として始まり、令和４年１１月の開催で３６回目を迎え、コースの自然を満喫するとともに、走ることを楽しみながら、大会をとおして競技者の底辺拡大とスポーツ振興を図り、併せて地域の活性化に寄与することを目的として開催する。

⑦　スポーツ振興事業

ストレス社会の中、体を動かす機会の少ない市民の健康づくりや、家庭や地域での世代を超えたコミュニケーションづくりを図ることにより、健康増進や体力の向上およびスポーツ活動への関心を一層高めるため、スポーツ教室を開催する。

（２）施設の貸与および管理運営事業

文化振興事業を行う上で、指定管理者となっているあいの土山文化ホールの維持管理業務を受託し、文化芸術活動を行う個人及び団体等に施設の貸与を行うことを通じて、文化活動の振興を図る。また、貸館時の舞台運営は、貸館に付随して職員自らが専門の舞台技術者として、プランや操作など表現に関わる業務を行うことにより、利用者の目的や、意欲を高め、市民の創造活動の支援に努める。

<u>２　収益事業</u>

公益事業の収支相償を担保するための公益目的以外の施設の貸与及び管理運営事業。

文化施設としてあいの土山文化ホール、体育施設として土山運動場、土山体育館、土山室内運動場、土山テニスコートの維持管理業務を受託し、市民に施設の貸与を行うことを通じて、施設利用者へのサービスの向上に努めるとともに、施設利用の促進を図るよう努める。

事業明細

［文化振興事業］

事 業 名	期　間	事 業 の 概 要	備　考
①　－１ ピアノの魅力発見事業	８月２１日 チャレンジ部門 演奏家部門予選 １１月２７日 演奏家部門本選	＜ピアノコンクール＞ ホールのスタインウェイピアノを活かす事業の一環として、一流の音楽家を志す者にとっての登竜門となり、また初めて参加する者にも参加し易い裾野の広いコンクールを目指し、甲賀市の音楽文化の向上を図ることを目的に開催する。 あいの土山ピアノコンクール実行委員会と共催。	あいの土山文化ホール （出場有料、入場無料）
	10月16日 （日）	＜ピアノリレーコンサート＞ ピアノに携わる方を対象に、ホールでの発表・交流・刺激となる機会を提供し、ピアノの名器スタインウェイピアノの魅力に触れていただける参加型のコンサート。音楽の楽しさ、親しみを感じていただけるホールを目指し、文化への参加意識の向上を図る。	あいの土山文化ホール （出場有料、入場無料）
	通年	＜ピアノフリーレッスン＞ あいの土山文化ホールに常設されている名器スタインウェイピアノを、安価で気軽にご利用いただくことにより、当ホールの知名度アップおよびピアノ文化の底辺拡大を図る。 ピアノコンクール前にはコンクール同様の舞台による特別な形態でのフリーレッスンも実施する。	あいの土山文化ホール （有料）
	12月11日 （日）	〈ピアノリサイタル〉 ピアノをツールとして、クラシック音楽に触れ、その楽しさを味わい、気軽で身近なものだと感じることで音楽への親しみを深めて頂くことを目的として開催する。 （案：大井健ピアノリサイタル）	あいの土山文化ホール （有料）
①　－２ コンサート	8月 予定	音楽の身近な楽しさ、親しみをより深めていただくため、例年好評をいただいている地元在住で関西フィルハーモニー管弦楽団バイオリン奏者の藤原利佳さんを中心とするメンバーによるコンサートを開催する。	あいの土山文化ホール （入場有料）

事 業 名	期 間	事 業 の 概 要	備 考
① －3 芸能公演	4月 17日 （日）	感染防止対策のため延期、年度を繰越し、開催する。皆に人気の高いさかなクンをお迎えし、豊富な知識と経験に裏付けされた軽快なトークにより、皆で笑い、教養を高め、親子共にリフレッシュしていただくために講演会を開催する。 「さかなクンのギョギョッとびっくりお魚の　おはなし」	あいの土山文化ホール （入場有料）
	7月17日 （日）	音楽をツールとして身近な場所で気軽に集える機会を提供することで、音楽文化の意識向上を図るため開催する。また、コロナ禍により遠出を躊躇される地域の方に、癒しの時間を提供することで、穏やかで豊かな心の育成の一助としていただくため開催する。 （案：沢田知可子アコースティックコンサート）	あいの土山文化ホール （入場有料）
	9月 11 日 （日）	宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動の充実・強化を図ることにより地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とし、長浜文化芸術会館と協働開催する。 （案：太田裕美・庄野真代の歌薗迎賓館）	あいの土山文化ホール （入場有料）
① －4 学校鑑賞会	6月 14 日 （火）	土山町内の小・中学生を対象とした芸術鑑賞会を実施する。 人形劇「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」	あいの土山文化ホール （入場有料）
① －5 地域のアーティスト発見事業	6月12日 （日）	地域のアーティスト発掘と活動披露の機会を創出し応援する取組みとして開催する。これまで育み培ってきた芸や技をステージで披露していただくことで、地域独自の文化力の発信と、芸術文化の振興を図る。 「リレーＯＮステージ！」	あいの土山文化ホール （出場有料、入場無料）
② 鈴鹿馬子唄全国大会	6月19日 （日）	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄を地域の無形文化財として継承・保存するだけでなく、技術の研鑽、普及を目的として全国大会を開催する。今回で３１回目を迎える。	あいの土山文化ホール 一般の部 100 名 少年少女 50 名

事業名	期間	事業の概要	備考
③ 鈴鹿馬子唄学習塾	2月中旬予定	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄の継承・保存と技術の研鑽、普及および人材育成を図るために開催する。	土山町内 各小中学校 年1回実施
④ 文化事業企画制作・運営支援	随時	市域を視野に入れた文化事業の企画制作、市内ホールの運営支援を行う。	市内文化ホール等
⑤ あいの土山斎王伝承事業（同実行委員会と共催）	通年	国内に唯一残る貴重な国史跡の垂水頓宮の歴史と24年間開催された「あいの土山斎王群行」事業の保存のため、歴史と開催記録を記す記念誌を発行する。また、今後の「垂水頓宮跡」、「斎王群行」の歴史伝承の為、案内看板や装束の展示スペースの確保に努める。	

［スポーツ振興事業］

事業名	期　間	事業の概要	備考
⑥　あいの土山マラソン	11月6日(日)	まちづくり、人づくりをテーマに掲げ地域の活性化事業として昭和６２年度より実施し、今回３６回目を迎える。甲賀市・甲賀市教育委員会と共催。 男・女ともマラソン・ハーフマラソン	あいの土山マラソンコース
⑦　－１ ダンス教室	４月～３月 毎週水曜日 全４８回	ダンスのリズムで心と体を弾ませ、子どもらしいしなやかな身体とリズム感を身につけることを目的に小学生を対象としたヒップホップ、ＬＯＣＫ、ＪＡＺＺ教室を開催する。	あいの土山文化ホール会議室
	Dance Recital ２月下旬予定	ステージで発表の機会を作ることで、子ども達の自信醸成・健全育成に努める。子どもたちのダンスに対する興味関心をより一層引き出し、楽しさを感じてもらうために開催する。	あいの土山文化ホール
⑦　－２ ヨガ教室	４月～３月 毎週火・木曜日 (シニア) 毎週金曜日(一般) 各全４８回	老若男女問わず、健康増進、体力の向上を目的とし、心身ともに健やかなライフスタイルを実現できるよう、ヨガ教室を開催する。	あいの土山文化ホール会議室
⑦－３ 体ほぐし 体操教室	４月～３月 金曜日 全４８回	体を動かす機会の少ない市民の健康づくりのため、健康増進や体力向上を目的とした教室。ストレッチで健康増進し、バランスボールで筋力維持を計る簡単で無理のない体操教室を開催する。	土山体育館会議室
⑦　－４ バスケット ボールスクール	４月～３月 毎週金曜日 全４８回	㈱滋賀レイクスターズと共催。バスケットボールを通じてプレーする楽しさ、チームワークの大切さなどを学び、社会性、協調性、競技力向上を培うことを目的に小学生対象としたスクールを開催する。	土山体育館

令　和　４　年　度

公益財団法人あいの土山文化体育振興会収支予算書

自　令和４年　４月　 1日
至　令和５年　３月３１日

1. 収支予算書
2. 収支予算書内訳表
3. 収支予算書事業別内訳表
4. 資金調達および設備投資の見込みについて

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

令和4年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科　　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	[2,000]	[2,000]	[0]
基本財産利息収益	2,000	2,000	0
事業収益	[69,140,000]	[65,447,000]	[3,693,000]
施設管理受託事業収益	43,845,000	43,317,000	528,000
施設利用料収益	1,920,000	1,795,000	125,000
自主事業収益	23,375,000	20,335,000	3,040,000
受取補助金等	[10,798,000]	[9,326,000]	[1,472,000]
受取補助金	10,369,000	8,369,000	2,000,000
事業受託収益	429,000	957,000	△ 528,000
受取寄付金	[2,080,000]	[2,080,000]	[0]
寄　付　金	2,080,000	2,080,000	0
雑　収　益	[701,000]	[666,000]	[35,000]
受取利息	1,000	1,000	0
雑　収　益	700,000	665,000	35,000
経常収益計	82,721,000	77,521,000	5,200,000
(2)経常費用			
事業費	[85,349,410]	[76,399,848]	[8,949,562]
給料手当	28,258,660	28,201,010	57,650
賃金	0	0	0
福利厚生費	5,478,650	5,479,760	△ 1,110
諸謝金	7,998,000	5,805,000	2,193,000
旅費交通費	812,000	464,000	348,000
通信運搬費	2,813,000	1,782,000	1,031,000
手数料	1,277,940	614,940	663,000
消耗品費	1,457,960	1,022,960	435,000
印刷製本費	2,192,920	2,195,920	△ 3,000
委託費	17,760,000	13,834,000	3,926,000
賃借料	3,938,185	3,986,185	△ 48,000
租税公課	2,124,775	2,124,775	0
燃料費	831,825	777,825	54,000
光熱水費	6,460,000	6,610,000	△ 150,000
修繕費	499,500	419,900	79,600
食料費	1,523,000	1,242,000	281,000
保険料	887,350	747,450	139,900
原材料費	40,000	10,000	30,000
負担金	876,365	876,365	0
減価償却費	119,280	205,758	△ 86,478

令和4年度収支予算書（正味財産増減計算書ベース）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

科　　　目	当年度	前年度	増　減
管理費	[1,026,590]	[1,021,152]	[5,438]
給料手当	158,340	153,990	4,350
福利厚生費	34,350	33,240	1,110
役員報酬	70,000	70,000	0
旅費交通費	5,000	5,000	0
交際費	10,000	10,000	0
会議費	5,000	5,000	0
通信運搬費	10,000	10,000	0
手数料	60	60	0
消耗品費	40	40	0
印刷製本費	80	80	0
委託費	730,000	730,000	0
賃借料	815	815	0
租税公課	225	225	0
燃料費	175	175	0
減価償却費	720	1,242	△ 522
修繕費	500	100	400
保険料	650	550	100
負担金	635	635	0
経常費用計	86,376,000	77,421,000	8,955,000
評価損益等調整前当期増減額	△ 3,655,000	100,000	△ 3,755,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,655,000	100,000	△ 3,755,000
2. 経常外増減の部			
（1）経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
			0
（2）経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,655,000	100,000	△ 3,755,000
法人税、住民税および事業税	145,000	300,000	△ 155,000
一般正味財産期首残高	9,121,485	9,321,485	△ 200,000
一般正味財産期末残高	5,321,485	9,121,485	△ 3,800,000
			0
Ⅱ　指定正味財産増減の部			0
基本財産運用益	2,000	15,000	△ 13,000
一般正味財産への振替額	△ 2,000	△ 15,000	13,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	75,000,000	75,000,000	0
指定正味財産期末残高	75,000,000	75,000,000	0
			0
Ⅲ　正味財産期末残高	80,321,485	84,121,485	△ 3,800,000

（注）1. 収支予算書（正味財産増減計算書ベース）は「公益法人会計基準」の運用指針（改正平成21年10月16日内閣府公益認定等委員会）により作成している。

令和4年度収支予算書（正味財産増減計算書ベース）内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

科　目	公1 公益目的事業会計 文化・体育振興に関する事業	収1 収益事業会計 公益目的外の施設の貸与及び管理運営事業	法人会計	内部取引控除	合計
Ⅰ　一般正味財産増減の部					
1．経常増減の部					
（1）経常収益					
基本財産運用益	[1,000]	[0]	[1,000]		[2,000]
基本財産利息収益	1,000	0	1,000		2,000
事業収益	[47,480,155]	[21,659,845]	[0]		[69,140,000]
施設管理受託事業収益	23,505,155	20,339,845	0		43,845,000
施設利用料収益	600,000	1,320,000	0		1,920,000
自主事業収益	23,375,000	0	0		23,375,000
受取補助金等	[10,180,565]	[617,435]	[0]		[10,798,000]
受取補助金	9,751,565	617,435	0		10,369,000
事業受託収益	429,000	0	0		429,000
受取寄付金	[2,080,000]	[0]	[0]		[2,080,000]
寄　付　金	2,080,000	0	0		2,080,000
雑　収　益	[0]	[700,000]	[1,000]		[701,000]
受取利息	0	0	1,000		1,000
雑　収　益	0	700,000	0		700,000
経常収益計	59,741,720	22,977,280	2,000		82,721,000
（2）経常費用					
事業費	[64,185,386]	[21,164,024]			[85,349,410]
給料手当	17,590,300	10,668,360			28,258,660
賃金	0	0			0
福利厚生費	3,434,750	2,043,900			5,478,650
諸謝金	7,998,000	0			7,998,000
旅費交通費	812,000	0			812,000
通信運搬費	2,715,000	98,000			2,813,000
手数料	1,266,572	11,368			1,277,940
消耗品費	1,222,048	235,912			1,457,960
印刷製本費	2,191,096	1,824			2,192,920
委託費	15,095,000	2,665,000			17,760,000
賃借料	3,369,603	568,582			3,938,185
租税公課	1,641,245	483,530			2,124,775
燃料費	739,535	92,290			831,825
光熱水費	2,601,000	3,859,000			6,460,000
修繕費	288,100	211,400			499,500
食料費	1,523,000	0			1,523,000
保険料	690,530	196,820			887,350
原材料費	40,000	0			40,000
負担金	861,887	14,478			876,365
減価償却費	105,720	13,560			119,280

令和4年度収支予算書（正味財産増減計算書ベース）内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	公1 公益目的事業会計 文化・体育振興に関する事業	収1 収益事業会計 公益目的外の施設の貸与及び管理運営事業	法人会計	内部取引控除	合計
管理費			[1,026,590]		[1,026,590]
給料手当			158,340		158,340
福利厚生費			34,350		34,350
役員報酬			70,000		70,000
旅費交通費			5,000		5,000
交際費			10,000		10,000
会議費			5,000		5,000
通信運搬費			10,000		10,000
手数料			60		60
消耗品費			40		40
印刷製本費			80		80
委託費			730,000		730,000
賃借料			815		815
租税公課			225		225
燃料費			175		175
減価償却費			720		720
修繕費			500		500
保険料			650		650
負担金			635		635
経常費用計	64,185,386	21,164,024	1,026,590		86,376,000
評価損益等調整前当期増減額	△ 4,443,666	1,813,256	△ 1,024,590		△ 3,655,000
評価損益等計	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 4,443,666	1,813,256	△ 1,024,590		△ 3,655,000
2. 経常外増減の部 （1）経常外収益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0		0
（2）経常外費用	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
他会計振替額	779,347	△ 779,347	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,664,319	1,033,909	△ 1,024,590		△ 3,655,000
法人税、住民税および事業税	0	145,000	0		145,000
一般正味財産期首残高	8,209,104	7,993,298	△ 7,080,917		9,121,485
一般正味財産期末残高	4,544,785	8,882,207	△ 8,105,507		5,321,485
Ⅱ　指定正味財産増減の部					
基本財産運用益	1,000	0	1,000		2,000
一般正味財産への振替額	△ 1,000	0	△ 1,000		△ 2,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	37,500,000	0	37,500,000		75,000,000
指定正味財産期末残高	37,500,000	0	37,500,000		75,000,000
Ⅲ　正味財産期末残高	42,044,785	8,882,207	29,394,493		80,321,485

令和4年度収支予算書（正味財産増減計算書ベース）事業別内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

科　目	公益目的事業会計（公1）								収益事業会計（収1）				法人会計	内部取引控除	合計
	総務管理	文化施設管理	文化振興事業	馬子唄事業	学習塾事業	マラソン事業	スポーツ振興	小計	総務管理	文化施設管理	体育施設管理	小計			
Ⅰ　一般正味財産増減の部															
1．経常増減の部															
（1）経常収益															
基本財産運用益	[1,000]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1,000]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1,000]		[2,000]
基本財産利息収益	1,000							1,000				0	1,000		2,000
事業収益	[16,702,605]	[7,402,550]	[2,648,000]	[150,000]	[0]	[18,000,000]	[2,577,000]	[47,480,155]	[2,331,395]	[1,350,450]	[17,978,000]	[21,659,845]	[0]		[69,140,000]
施設管理受託事業収益	16,702,605	6,802,550						23,505,155	2,331,395	1,200,450	16,808,000	20,339,845	0		43,845,000
施設利用料収益		600,000						600,000		150,000	1,170,000	1,320,000	0		1,920,000
自主事業収益			2,648,000	150,000		18,000,000	2,577,000	23,375,000				0	0		23,375,000
受取補助金等	[4,751,565]	[0]	[250,000]	[1,000,000]	[179,000]	[4,000,000]	[0]	[10,180,565]	[617,435]	[0]	[0]	[617,435]	[0]		[10,798,000]
受取補助金	4,751,565			1,000,000		4,000,000	0	9,751,565	617,435		0	617,435	0		10,369,000
事業受託収益			250,000		179,000		0	429,000				0	0		429,000
受取寄付金	[0]	[0]	[0]	[80,000]	[0]	[2,000,000]	[0]	[2,080,000]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]		[2,080,000]
寄　付　金				80,000		2,000,000		2,080,000				0	0		2,080,000
雑　収　益	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[700,000]	[0]	[0]	[700,000]	[1,000]		[701,000]
受取利息								0				0	1,000		1,000
雑　収　益								0	700,000			700,000	0		700,000
経常収益計	21,455,170	7,402,550	2,898,000	1,230,000	179,000	24,000,000	2,577,000	59,741,720	3,648,830	1,350,450	17,978,000	22,977,280	2,000		82,721,000
（2）経常費用															
事業費	[21,532,686]	[7,878,700]	[5,198,000]	[1,230,000]	[269,000]	[25,500,000]	[2,577,000]	[64,185,386]	[2,536,724]	[874,300]	[17,753,000]	[21,164,024]			[85,349,410]
給料手当	16,060,300	1,080,000				450,000		17,590,300	1,655,360		9,013,000	10,668,360			28,258,660
賃金								0				0			0
福利厚生費	3,204,750	230,000						3,434,750	316,900		1,727,000	2,043,900			5,478,650
諸謝金			86,000	517,000	207,000	5,000,000	2,188,000	7,998,000				0			7,998,000
旅費交通費			105,000	150,000	57,000	500,000		812,000				0			812,000
通信運搬費		213,000	16,000	60,000		2,420,000	6,000	2,715,000			98,000	98,000			2,813,000
手数料	10,572	23,000	483,000	35,000		700,000	15,000	1,266,572	1,368		10,000	11,368			1,277,940
消耗品費	7,048	170,000	92,000	25,000		910,000	18,000	1,222,048	912	53,000	182,000	235,912			1,457,960
印刷製本費	14,096		87,000	200,000		1,880,000	10,000	2,191,096	1,824			1,824			2,192,920
委託費		2,807,000	4,158,000	172,000		7,758,000	200,000	15,095,000			2,665,000	2,665,000			17,760,000
賃借料	143,603	125,000				3,101,000		3,369,603	18,582	475,000	75,000	568,582			3,938,185
租税公課	1,641,245							1,641,245	483,530			483,530			2,124,775
燃料費	30,835	515,700		8,000		185,000		739,535	3,990	57,300	31,000	92,290			831,825
光熱水費		2,601,000						2,601,000		289,000	3,570,000	3,859,000			6,460,000
修繕費	88,100	100,000				100,000		288,100	11,400		200,000	211,400			499,500
食料費			71,000	13,000	5,000	1,426,000	8,000	1,523,000				0			1,523,000
保険料	114,530	14,000				430,000	132,000	690,530	14,820		182,000	196,820			887,350
原材料費						40,000		40,000				0			40,000
負担金	111,887		100,000	50,000		600,000		861,887	14,478			14,478			876,365
減価償却費	105,720							105,720	13,560			13,560			119,280
管理費													[1,026,590]		[1,026,590]
給料手当													158,340		158,340
福利厚生費													34,350		34,350
役員報酬													70,000		70,000
旅費交通費													5,000		5,000
交際費													10,000		10,000
会議費													5,000		5,000
通信運搬費													10,000		10,000
手数料													60		60
消耗品費													40		40
印刷製本費													80		80
委託費													730,000		730,000
賃借料													815		815
租税公課													225		225
燃料費													175		175
減価償却費													720		720
修繕費													500		500
保険料													650		650
負担金													635		635
経常費用計	21,532,686	7,878,700	5,198,000	1,230,000	269,000	25,500,000	2,577,000	64,185,386	2,536,724	874,300	17,753,000	21,164,024	1,026,590		86,376,000
評価損益調整前当期増減額	△ 77,516	△ 476,150	△ 2,300,000	0	△ 90,000	△ 1,500,000	0	△ 4,443,666	1,112,106	476,150	225,000	1,813,256	△ 1,024,590		△ 3,655,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 77,516	△ 476,150	△ 2,300,000	0	△ 90,000	△ 1,500,000	0	△ 4,443,666	1,112,106	476,150	225,000	1,813,256	△ 1,024,590		△ 3,655,000
2．経常外増減の部															
（1）経常外収益								0				0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
（2）経常外費用															
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額	779,347							779,347	△ 779,347			△ 779,347	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	701,831	△ 476,150	△ 2,300,000	0	△ 90,000	△ 1,500,000	0	△ 3,664,319	332,759	476,150	225,000	1,033,909	△ 1,024,590		△ 3,655,000
法人税、住民税及び事業税								0	145,000			145,000	0		145,000
一般正味財産期首残高	8,209,104							8,209,104	7,993,298			7,993,298	△ 7,080,917		9,121,485
一般正味財産期末残高	8,910,935	△ 476,150	△ 2,300,000	0	△ 90,000	△ 1,500,000	0	4,544,785	8,181,057	476,150	225,000	8,882,207	△ 8,105,507		5,321,485
Ⅱ　指定正味財産増減の部															
基本財産運用益	1,000							1,000				0	1,000		2,000
一般正味財産への振替額	△ 1,000							△ 1,000				0	△ 1,000		△ 2,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	37,500,000	0	0	0	0	0	0	37,500,000	0	0	0	0	37,500,000		75,000,000
指定正味財産期末残高	37,500,000	0	0	0	0	0	0	37,500,000	0	0	0	0	37,500,000		75,000,000
Ⅲ　正味財産期末残高	46,410,935	△ 476,150	△ 2,300,000	0	△ 90,000	△ 1,500,000	0	42,044,785	8,181,057	476,150	225,000	8,882,207	29,394,493		80,321,485

資金調達および設備投資の見込みについて

（令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで）

（1）資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

（2）設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却または売却を含む）の予定はありません。

以　上

令和4年度収支予算書（正味財産増減計算書ベース）

（令和4年4月1日から令和5年3月31日）

Ⅰ　一般正味財産増減の部

経常増減の部　1.経常収益

（単位：円）

科　目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比　較	説　明
1.基本財産運用益	2,000	1,000	0	1,000	2,000	0	
基本財産利息収益	2,000	1,000	0	1,000	2,000	0	定期預金利息
2.事業収益	69,140,000	47,480,155	21,659,845	0	65,447,000	3,693,000	
施設管理受託事業収益	43,845,000	23,505,155	20,339,845	0	43,317,000	528,000	
総務管理費	19,034,000	16,702,605	2,331,395	0	18,506,000	528,000	あいの土山文化ホール指定管理委託料（総務管理費分増） 森林文化ホール管理委託料
文化ホール管理運営受託金	8,003,000	6,802,550	1,200,450	0	8,003,000	0	あいの土山文化ホール指定管理委託料（文化ホール管理費分）
土山運動場管理運営受託金	2,993,000	0	2,993,000	0	2,993,000	0	土山社会体育施設指定管理委託（土山運動場管理費分）
土山室内運動場管理運営受託金	1,566,000	0	1,566,000	0	1,566,000	0	土山社会体育施設指定管理委託（土山室内運動場管理費分）
土山体育館管理運営受託金	12,064,000	0	12,064,000	0	12,064,000	0	土山社会体育施設指定管理委託（土山体育館管理費分）
土山ﾃﾆｽｺｰﾄ管理運営受託金	185,000	0	185,000	0	185,000	0	土山社会体育施設指定管理委託（土山ﾃﾆｽｺｰﾄ管理費分）
施設利用料収益	1,920,000	600,000	1,320,000	0	1,795,000	125,000	
文化ホール利用料	750,000	600,000	150,000	0	600,000	150,000	あいの土山文化ホール利用料増
土山運動場利用料	50,000	0	50,000	0	50,000	0	土山運動場利用料
土山室内運動場利用料	550,000	0	550,000	0	630,000	△ 80,000	土山室内運動場利用料減
土山体育館利用料	550,000	0	550,000	0	500,000	50,000	土山体育館利用料増
土山ﾃﾆｽｺｰﾄ利用料	20,000	0	20,000	0	15,000	5,000	土山テニスコート利用料増
自主事業収益	23,375,000	23,375,000	0	0	20,335,000	3,040,000	
文化振興事業収益	2,648,000	2,648,000	0	0	1,255,000	1,393,000	文化ホール自主事業入場料 （さかなクン前年度繰越、宝くじ公演、ピアノリサイタル、PFL分の増）

経常増減の部　1.経常収益

（単位：円）

科　　目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比　較	説　　明
鈴鹿馬子唄全国大会事業収益	150,000	150,000	0	0	135,000	15,000	鈴鹿馬子唄全国大会参加料　50名 （45名→50名　5名分の増）
マラソン事業収益	18,000,000	18,000,000	0	0	16,000,000	2,000,000	あいの土山マラソン大会参加料　6,000円*3,000名（フル・ハーフ） （8,000円→6,000円とし、2,000名→3,000名　1,000名分の増）
スポーツ振興事業収益	2,577,000	2,577,000	0	0	2,945,000	△ 368,000	スポーツ教室受講料 各教室受講希望者人数減
3.受取補助金等	10,798,000	10,180,565	617,435	0	9,326,000	1,472,000	
受取補助金	10,369,000	9,751,565	617,435	0	8,369,000	2,000,000	
鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金	1,000,000	1,000,000	0	0	1,000,000	0	鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金
あいの土山マラソン開催補助金	4,000,000	4,000,000	0	0	2,000,000	2,000,000	あいの土山マラソン大会開催補助金増
財団法人運営補助金	5,369,000	4,751,565	617,435	0	5,369,000	0	財団法人管理運営事業補助金
事業受託収益	429,000	429,000	0	0	957,000	△ 528,000	
文化振興事業運営受託金	250,000	250,000	0	0	778,000	△ 528,000	あいの土山文化ホール指定管理料 文化振興事業費分減
鈴鹿馬子唄学習塾開催受託金	179,000	179,000	0	0	179,000	0	公益文化芸術振興事業補助金
4.受取寄付金	2,080,000	2,080,000	0	0	2,080,000	0	
鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金	80,000	80,000	0	0	80,000	0	鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金
あいの土山マラソン開催寄付金	2,000,000	2,000,000	0	0	2,000,000	0	あいの土山マラソン開催寄付金
5.雑収益	701,000	0	700,000	1,000	666,000	35,000	
受取利息	1,000	0	0	1,000	1,000	0	普通預金利息
雑収益	700,000	0	700,000	0	665,000	35,000	マルチポップシステム利用料増
経常収益計	82,721,000	59,741,720	22,977,280	2,000	77,521,000	5,200,000	

経常増減の部　2.経常費用

（単位：円）

科　目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比　較	説　明
1.総務管理費	25,096,000	21,532,686	2,536,724	1,026,590	24,559,000	537,000	
給料手当	17,874,000	16,060,300	1,655,360	158,340	17,417,000	457,000	職員4名（内職員1名10ヵ月分のみ（2ヵ月分は体育施設）） 職員昇給による増
福利厚生費	3,556,000	3,204,750	316,900	34,350	3,489,000	67,000	職員4名（内職員1名10ヵ月分のみ（2ヵ月分は体育施設）） 職員昇給による増
役員報酬	70,000	0	0	70,000	70,000	0	理事・監事・評議員報酬
旅費交通費	5,000	0	0	5,000	5,000	0	職員、役員旅費
交際費	10,000	0	0	10,000	10,000	0	役職員慶弔費
会議費	5,000	0	0	5,000	5,000	0	役員会
通信運搬費	10,000	0	0	10,000	10,000	0	郵送料
手数料	12,000	10,572	1,368	60	12,000	0	振込手数料、納税証明書等発行手数料
消耗品費	8,000	7,048	912	40	8,000	0	事務用品、伝票用紙等
燃料費	35,000	30,835	3,990	175	35,000	0	公用車ガソリン
修繕費	100,000	88,100	11,400	500	20,000	80,000	公用車車検代増 公用車修繕費
印刷製本費	16,000	14,096	1,824	80	16,000	0	資料、封筒印刷代
賃借料	163,000	143,603	18,582	815	163,000	0	公益法人会計システムリース料
租税公課	2,125,000	1,641,245	483,530	225	2,125,000	0	公用車自動車税 印紙税、消費税
負担金支出	127,000	111,887	14,478	635	127,000	0	職員定期健診代 社会保険協会費等
保険料	130,000	114,530	14,820	650	110,000	20,000	公用車車検自賠責保険料増 公用車任意車両保険料
委託費	730,000	0	0	730,000	730,000	0	月額顧問、決算・税務申告、定期提出書類作成委託
減価償却費	120,000	105,720	13,560	720	207,000	△ 87,000	公用車軽トラック・軽ワゴン償却費

経常増減の部　2.経常費用　　（単位：円）

科　目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比　較	説　明
2.文化施設管理運営費	8,753,000	7,878,700	874,300	0	8,603,000	150,000	
給料手当	1,080,000	1,080,000	0	0	1,340,000	△ 260,000	職員1名6ヵ月分（6ヵ月分は体育施設） 短縮勤務による減
福利厚生費	230,000	230,000	0	0	272,000	△ 42,000	職員1名6ヵ月分（6ヵ月分は体育施設）
消耗品費	223,000	170,000	53,000	0	223,000	0	清掃用具、コピー代、マルチポップ用ロール紙等代
燃料費	573,000	515,700	57,300	0	522,000	51,000	ガス代、空調機灯油代増
光熱水費	2,890,000	2,601,000	289,000	0	2,890,000	0	電気代、水道代
修繕費	100,000	100,000	0	0	100,000	0	建物小修繕
通信運搬費	213,000	213,000	0	0	213,000	0	電話、FAX、インターネット代
手数料	23,000	23,000	0	0	23,000	0	振込手数料、ゴミ処理手数料
委託費	2,807,000	2,807,000	0	0	2,406,000	401,000	文化ホール管理委託費 文化ホール設備保守点検委託費（舞台調光点検分（隔年実施）増）
賃借料	600,000	125,000	475,000	0	600,000	0	印刷機、複合機、マルチポップシステムリース料、 下水道代
保険料	14,000	14,000	0	0	14,000	0	施設管理者賠償責任保険料
3.体育施設管理運営費	17,753,000	0	17,753,000	0	18,003,000	△ 250,000	
給料手当	9,013,000	0	9,013,000	0	9,148,000	△ 135,000	職員４名（内1名6ヵ月分、1名2ヵ月分） 昇給分増、短縮勤務分減
福利厚生費	1,727,000	0	1,727,000	0	1,752,000	△ 25,000	職員４名（内1名6ヵ月分、1名2ヵ月分）
消耗品費	182,000	0	182,000	0	114,000	68,000	清掃用具、除草剤、トイレットペーパー他、コピー代 管理用品代増
燃料費	31,000	0	31,000	0	28,000	3,000	灯油・軽油代、体育館ガス代増
光熱水費	3,570,000	0	3,570,000	0	3,720,000	△ 150,000	電気代減、水道代

経常増減の部　2.経常費用　　（単位：円）

科　　目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比　較	説　　明
修繕費	200,000	0	200,000	0	200,000	0	施設小修繕
通信運搬費	98,000	0	98,000	0	178,000	△ 80,000	電話、FAX代減（6ヵ月分マラソンで計上）
手数料	10,000	0	10,000	0	10,000	0	振込手数料
委託費	2,665,000	0	2,665,000	0	2,596,000	69,000	体育施設管理委託費 バスケットゴール保守点検委託料増
賃借料	75,000	0	75,000	0	75,000	0	下水道代
保険料	182,000	0	182,000	0	182,000	0	施設管理者賠償責任保険料
5.文化振興事業費	5,198,000	5,198,000	0	0	2,033,000	3,165,000	
旅費交通費	105,000	105,000	0	0	16,000	89,000	学校鑑賞会児童バス通行料 出演者宿泊費増
消耗品費	92,000	92,000	0	0	14,000	78,000	チラシ・チケット用紙代等増
食料費	71,000	71,000	0	0	12,000	59,000	出演者弁当・ケータリング代増
印刷製本費	87,000	87,000	0	0	20,000	67,000	チラシ印刷代増
通信運搬費	16,000	16,000	0	0	8,000	8,000	チラシ等送料増
手数料	483,000	483,000	0	0	157,000	326,000	新聞折込手数料、広告手数料、ピアノ調律代増 振込手数料等
諸謝金	86,000	86,000	0	0	80,000	6,000	出演者謝礼、司会謝礼増
委託費	4,158,000	4,158,000	0	0	1,626,000	2,532,000	公演委託料増 （さかなクン前年度繰越、宝くじ公演、ピアノリサイタル分増）
負担金支出	100,000	100,000	0	0	100,000	0	ピアノコンクール実行委員会審査員料負担金

経常増減の部　2.経常費用　　（単位：円）

科　目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比　較	説　明
6.馬子唄全国大会開催費	1,230,000	1,230,000	0	0	1,215,000	15,000	
諸謝金	517,000	517,000	0	0	534,000	△ 17,000	審査員・伴奏者等謝礼、入賞商品、トロフィー代減
旅費交通費	150,000	150,000	0	0	91,000	59,000	審査員、組織委員交通費 審査員・伴奏者宿泊費増
消耗品費	25,000	25,000	0	0	30,000	△ 5,000	事務用品他
食料費	13,000	13,000	0	0	10,000	3,000	審査員・伴奏者弁当代
燃料費	8,000	8,000	0	0	8,000	0	公用車ガソリン代
印刷製本費	200,000	200,000	0	0	220,000	△ 20,000	プログラム、ポスター、要項印刷代減
通信運搬費	60,000	60,000	0	0	65,000	△ 5,000	要項申込書・ポスター送料 出場者案内通知・招待状等送料減
手数料	35,000	35,000	0	0	35,000	0	広告手数料、振込手数料、クリーニング代
委託費	172,000	172,000	0	0	172,000	0	音響・照明技師委託料 司会委託料
負担金支出	50,000	50,000	0	0	50,000	0	民謡協会負担金
7.馬子唄学習塾開催費	269,000	269,000	0	0	269,000	0	
諸謝金	207,000	207,000	0	0	207,000	0	講師謝礼
旅費交通費	57,000	57,000	0	0	57,000	0	講師旅費・宿泊代
食料費	5,000	5,000	0	0	5,000	0	講師昼食代

経常増減の部　2.経常費用

（単位：円）

科　　目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比　較	説　　明
8.マラソン大会開催費	25,500,000	25,500,000	0	0	20,000,000	5,500,000	
給料手当	450,000	450,000	0	0	450,000	0	
諸謝金	5,000,000	5,000,000	0	0	2,668,000	2,332,000	参加賞1000名分増、カップ、メダル代、医師、看護師等謝礼等 ゲストランナー分増
旅費交通費	500,000	500,000	0	0	300,000	200,000	競技役員旅費、高速料金 コース公認計測員旅費、宿泊費増
消耗品費	910,000	910,000	0	0	609,000	301,000	各係消耗品代、事務用消耗品代、コピー代 コロナ対策費用分増
食料費	1,426,000	1,426,000	0	0	1,207,000	219,000	役員・補助員弁当、お茶代 選手給食水増、チョコレート・ラムネ分増
燃料費	185,000	185,000	0	0	185,000	0	ガソリン・灯油・混合油代
印刷製本費	1,880,000	1,880,000	0	0	1,927,000	△ 47,000	ポスター、プログラム等印刷代等 プログラム印刷1000部増、要項無分減
修繕費	100,000	100,000	0	0	100,000	0	案内等看板修繕
通信運搬費	2,420,000	2,420,000	0	0	1,308,000	1,112,000	選手案内等送料、仮設電話・携帯電話代、インターネット利用料、ドリンク運搬費 競技者参加賞、ナンバーカード等送料分増
手数料	700,000	700,000	0	0	363,000	337,000	振込手数料、花火打上料、ごみ処理料、汲取り料 ランテス申込取扱料増、コース公認料（5年に1回）増
保険料	430,000	430,000	0	0	290,000	140,000	マラソン保険料増
賃借料	3,101,000	3,101,000	0	0	3,149,000	△ 48,000	選手輸送バス借上料、AEDレンタル料増 携帯電話・無線機・バイク・車・毛布レンタル料
委託費	7,758,000	7,758,000	0	0	6,834,000	924,000	ガードマン、音響業務、、仮設電気工事、仮設トイレ・ハウス、コース清掃等 体調記録活用アプリ導入増、記録計測増
原材料費	40,000	40,000	0	0	10,000	30,000	会場他準備用材料費増
負担金支出	600,000	600,000	0	0	600,000	0	陸上競技協会主管料
9.スポーツ振興事業費	2,577,000	2,577,000	0	0	2,739,000	△ 162,000	
諸謝金	2,188,000	2,188,000	0	0	2,316,000	△ 128,000	講師謝礼 ダンスリサイタルゲスト出演料減
消耗品費	18,000	18,000	0	0	25,000	△ 7,000	スポーツ教室消耗品、チラシ用紙代減

経常増減の部　2.経常費用　（単位：円）

科　目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比　較	説　明
食料費	8,000	8,000	0	0	8,000	0	ダンスリサイタルゲスト弁当・ケータリング代
印刷製本費	10,000	10,000	0	0	13,000	△ 3,000	チラシ・プログラム印刷代減
通信運搬費	6,000	6,000	0	0	10,000	△ 4,000	チラシ等送料、受講者案内通知郵送料減
手数料	15,000	15,000	0	0	15,000	0	振込手数料、チラシ新聞折込料
委託費	200,000	200,000	0	0	200,000	0	ダンスリサイタル照明委託料
保険料	132,000	132,000	0	0	152,000	△ 20,000	スポーツ教室傷害保険料減
経常費用計	86,376,000	64,185,386	21,164,024	1,026,590	77,421,000	8,955,000	
当期経常増減額	△ 3,655,000	△ 4,443,666	1,813,256	△ 1,024,590	100,000	△ 3,755,000	

経常外増減の部　1.経常外収益　（単位：円）

科　目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比　較	説　明
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	

2.経常外費用

科　目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比　較	説　明
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	0	779,347	△ 779,347	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,655,000	##########	1,033,909	△ 1,024,590	100,000	△ 3,755,000	
法人税、住民税および事業税	145,000	0	145,000	0	300,000	△ 155,000	
一般正味財産期首残高	9,121,485	8,209,104	7,993,298	△ 7,080,917	9,321,485	△ 200,000	
一般正味財産期末残高	5,321,485	4,544,785	8,882,207	△ 8,105,507	9,121,485	△ 3,800,000	

Ⅱ　指定正味財産増減の部

科　目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比　較	説　明
基本財産運用益	2,000	1,000	0	1,000	2,000	0	
一般正味財産への振替額	△ 2,000	△ 1,000	0	△ 1,000	△ 2,000	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0		
指定正味財産期首残高	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000	0	
指定正味財産期末残高	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000	0	
Ⅲ　正味財産期末残高	80,321,485	42,044,785	8,882,207	29,394,493	84,121,485	△ 3,800,000	

報告第１６号

株式会社あいコムこうかの経営状況の報告について

株式会社あいコムこうかの経営状況は別添のとおりであるので、地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第２４３条の３第２項の規定によりこれを報告する。

令和４年８月３０日

甲賀市長　　岩　永　裕　貴

第１１期

事　業　報　告　書

令和　３年　４月　１日から
令和　４年　３月３１日まで

株式会社あいコムこうか

第１１期事業活動報告
（令和３年４月１日から令和４年３月３１日まで）

１．株式会社あいコムこうかの現況に関する事項

(1) はじめに

当会計年度における内閣府が発表した令和３年度の経済実績見込みでは、「長引く新型コロナウィルス感染症の影響の下にあるが、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の解除以降は、厳しい状況は徐々に緩和されており、持ち直しの動きがみられる。」と述べられています。

ＣＡＴＶ業界においては、総務省が発行するケーブルテレビの現状（令和３年９月版）において、令和２年３月末における普及状況等について、サービスを受ける加入世帯数は約３，１１７万世帯、世帯普及率は約５２．４％、自主放送を行う放送事業者は４６４事業者となっており、微増の中で特に大きな動きはありませんが、一方で、コロナ禍において、“移動しない” “接触しない” 「新たな日常」が浸透し、政府も令和３年９月にデジタル庁を発足させ、本格的なデジタル化の推進を開始しており、ケーブルテレビ業界が今後も持続的な成長をしていくためには、社会構造の変化やデジタル化の流れに対応していくことが必要不可欠である、と総括しています。

ケーブルテレビ連盟では、業界が新しい環境に対応し、地域とともに持続的な成長を遂げるべく、令和３年６月に「2030 ケーブルビジョン」を発表し、このビジョンの中で、2030 年に向けて業界が担うべきミッション、目指すべき姿およびアクションプランを策定し、新年度では、アクションプランを実行フェイズへと移行する、としています。

当社においては、なお、一定の成長フェイズにあると考えていますが、コロナ禍にあって、新型コロナウィルス感染症の影響を受け対面営業を見合わせた時期もあったものの、加入獲得数については１，４４６ＲＧＵという結果になりました。

一方、３か年で実施してきました旧事業の施設撤去について、最終年次として計画に基づき、水口町、湖南市の全域を実施し、ほぼすべての撤去を終えることができました。

また、開局１０年を迎えるにあたり「甲賀忍者の里で折り紙手裏剣ギネス世界一！」～コロナに負けるな!～を開催し、あいコムこうかの一体感で“甲賀を元気に”に取り組むことができたものと思います。

当期において、利益を確保し、応じて自己資本も大きく改善され念願の債務超過も解消しました。結果、累積損失がプラスに転じ、令和３年事業分営業利益より法人税等が発生することとなります。

また、甲賀市の借入金について、市中銀行より一部の借り入れを実施し、全額返済しました。長期借入金が大きく減少し、平準化により、運営の健全性を確保するとともに、税に対する配慮に帰することとしますが、撤去に伴う資産の減、減価償却損が運営に与える影響は大きく、注視する必要があります。

コロナ禍での営業休止に伴う契約減、利益のタイムラグに留意をしていましたが、インターネットの１ギガサービスが好調であるなどコロナ禍での影響を受けにくいビジネスモデルであることもあり、増収を果たすことができました。

引き続き、基本サービスを充実するとともに、解約防止を引続き事業の柱として推進します。根底となる“ 地域ＤＸ”、“ まちづくり” というテーマも大きな鍵であり、お客さまに響く「あいコム」を推進します。

(2) 事業の経過および成果

当社は、平成２８年から令和７年までの１０年間を「確かな成長フェイズ」と位置付け、その長期計画（施策方針）に示す将来像を達成するための行動指針として、「中期ビジョン」を発表し、取り組んでまいりました。

その結果、営業利益においては、平成２８年度は１４，７９９千円、平成２９年度は５４，６３３千円、平成３０年度は１２５，７６７千円、令和元年は１７５，８１６千円、令和２年度は１６６，０４７千円、令和３年度は１７１，５１１千円を達成し、順調に推移しています。

赤字再建には計画が重要であることから、「中期ビジョンⅠ」は、平成２８年に再生・再建計画として策定しました。計画を目標に沿って進め、計画を上回る業績を上げることができました。

令和３年度に、発展・安定化計画にあたる、長期計画（施策方針）の後期として「中期ビジョンⅡ」を策定しました。目標管理とともに、人材育成、研修、そして、ガバナンス等企業統治にも取り組む計画として、実行しているところです。

引き続き利益成長と、切れ目のないサービス提供を軸に、見直しを図った新たな中期ビジョンの達成に向けて、持続的な成長を実現しつつ、新たな時代を先読みし、スピード感を持って、全社一丸となって取り組みます。

以って、企業価値のさらなる向上に取り組むこととします。

(3) 令和３年度宅内工事完了件数及び年度末時点サービス別加入件数

	音声放送	光テレビ	光インターネット	ケーブルプラス電話
宅内工事完了件数	204	380	534	312
サービス別加入件数	20,872	9,225	7,653	10,154

(4) 財産並びに損益の状況の推移　（単位:千円）

区分	第７期 (H29 年度)	第８期 (H30 年度)	第９期 (R1 年度)	第１０期 (R2 年度)	第１１期 (R3 年度)
売上高	695,426	708,408	705,126	720,880	741,960
営業利益（損失）	54,633	125,767	175,816	166,047	171,511
経常利益（損失）	75,372	135,192	190,439	188,680	205,775
当期純利益（損失）	70,739	113,133	164,187	128,429	136,145
１株当たり当期利益	—	—	—	—	—
総資産	436,100	442,121	542,002	630,564	592,015

(5) 令和３年度　主な活動報告

・キャンペーン展開による契約獲得
　インターネット１ギガ半額キャンペーンやお友達紹介キャンペーンを展開し、目標を上回る契約を獲得できた。

・一昨年に引き続き３年目となる音声放送端末機の点検／電池交換と再営業を実施
　約 4,000 軒訪問、内約 800 件の電池交換実施。お客さまとの信頼関係向上にも繋がった。

・テレビモニター設置によるテレビ加入推進
　市民が集う場などにて、テレビモニターを設置〔４箇所〕。

・ニュース情報番組「こうか！かわら版」の定期的な継続放送
　月・水・金の１８時更新、週３本のニュース情報番組を４月からスタートし、地域密着番組を確立。

・市民公募キャスター等の登用
　一般公募による市民レポーター２名を登用し、番組のコーナー等で取材出演。

・不要資産の撤去
　３年目の最終年となり、水口町・旧甲西地域の甲賀郡有線放送、甲賀ケーブルの設備撤去に取り組み、不要資産整理を遂行。

・顧客管理システムの本格稼働によるお客さま満足度の向上
　顧客の一元管理、工事期間の短縮、対応履歴の共有による満足度向上に努めた。

・スマホ教室

総務省デジタル活用支援補助を受け、高齢者向けのスマホ教室を開催。

・１０周年記念事業

折り紙手裏剣展示でギネス世界記録達成〔３８，１０５個〕。

〔その他参考事業報告〕

・ケーブルテレビ連盟近畿支部　経営委員会　（全７回開催）

2030 ケーブルビジョン関連、ケーブルＩＤ計画見直し、消費者保護関連、NHK との災害連携、総務省予算要求関連、公正競争確保の在り方、情報セキュリティなど

・ケーブルテレビ連盟近畿支部　営業部会

幹事会　、加入促進ＷＧ（5 回）

・ケーブルテレビ連盟近畿支部　技術部会

技術部会全体会議（4 回）

(6)　主要な事業内容

放送事業	放送法による放送事業
甲賀市受託事業等	市からの告知事項の伝達放送及び広報事項の放送
	地域コミュニティ育成、安全安心のまちづくりに寄与する放送事業
電気通信事業	インターネットプロバイダ事業
	ケーブルプラス電話による通信事業

(7) 主要な事業所

事業所名	所在地
株式会社あいコムこうか	滋賀県甲賀市土山町北土山１７１５番地

(8) 使用人の状況

従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
２４名	＋１	４４．５歳	５年８か月

(9) 主要な借入先　（単位: 千円）

借入先	借　入　残　高	借入先が有する当社の株式数
甲賀市	０	２００株（33.3%）
（株）滋賀銀行	３００，０００	－

２．会社の株式に関する状況

(1) 株式の状況

○会社が発行する株式の総数　６００株
○発行済株式総数　６００株
○資本金　３０，０００，０００円
○株主数　８名
○株主

株主名	当該株主の当社への出資状況		当社の当該株主への出資状況	
	所有株式数	持株比率(%)	所有株式数	持株比率
甲賀市	２００	３３．３	―	―
甲賀農業協同組合	１２０	２０．０	―	―
㈱ダイヤモンドソサエティ	６０	１０．０	―	―
水口センチュリーホテル㈱	６０	１０．０	―	―
㈱水口テクノス	６０	１０．０	―	―
医療法人社団仁生会	４０	６．７	―	―
㈱水口スポーツセンター	４０	６．７	―	―
㈱ＪＡゆうハート	２０	３．３	―	―

(2) 新株予約権等に関する事項

該当ありません。

３．会社役員に関する事項

(1) 取締役及び監査役

	氏　名	担当又は主な職業
代表取締役	中　郡　雅　明	
取　締　役	北　子　辰　彦	事業部長委嘱
取　締　役	正木仙治郎	甲賀市 副市長（非常勤）
取　締　役	津　田　納	甲賀農業協同組合 総務部部長（非常勤）
取　締　役	冨　浩一郎	㈱ダイヤモンドソサエティ 専務取締役（非常勤）
取　締　役	望月三樹子	水口センチュリーホテル㈱ 代表取締役（非常勤）
取　締　役	小　山　剛	㈱水口テクノス 専務取締役（非常勤）
監　査　役	前　川　清　重	㈱水口スポーツセンター 代表取締役専務（非常勤）
監　査　役	古倉みのり	(医) 仁生会甲南病院 理事長（非常勤）

(2) 取締役ごとの報酬額の総額　（単位: 千円）

区　分	支給人数	報酬等の額	摘要
取締役	6	５，９６０	
監査役	2	４００	
計	8	６，３６０	

４．総会・会議等開催状況

(1) 株主総会

種　類	年 月 日	議　決　状　況	
		議　案	可否
定　時	R3. 6.25	第１号議案：第１０期貸借対照表、損益計算書及び損失処分案の件、剰余金処分の件	可決
		第２号議案：取締役選任の件	可決
		第３号議案：監査役選任の件	可決
		第４号議案：役員報酬の件	可決

(2) 取締役会

Ｎｏ.	年 月 日	特　記　事　項
1	R3. 6. 7	第１０期決算書類及び事業報告承認／定時株主総会招集ほか
2	R3. 6.25	代表取締役選任／取締役の役付／役員報酬配分について
3	R3.11.11	上期中間決算状況／活動報告／中期ビジョン
4	R4. 3.24	R3 決算見込／繰上げ返済／R4 事業計画／就業規則改定

(3) 監査

Ｎｏ.	年 月 日	特　記　事　項
1	R3. 6. 4	第１０期会計監査

(4)　番組審議会

Ｎｏ.	年 月 日	特　記　事　項
1	R4. 3.23	自主制作番組への意見、提言

1. 貸借対照表

(商号) ㈱あいコムこうか 令和4年3月31日 (単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	(497,679,484)	**I 流動負債**	(253,789,300)
現金・預金	306,979,459	支払手形	0
受取手形	0	買掛金	3,075,536
売掛金	94,264,720	1年以内返済長期借入金	30,000,000
棚卸資産	19,602,477	未払金	179,268,219
未収入金	68,429,017	未払費用	0
立替金	6,930,915	前受金	90,753
前払費用	851,280	預り金	437,644
その他の流動資産	1,271,616	仮受金	0
貸倒引当金	△ 650,000	未払法人税等	7,334,300
II 固定資産	(94,335,631)	未払消費税等	5,751,400
有形固定資産	(71,588,821)	リース債務	21,895,448
建物	7,850,734	賞与引当金	5,936,000
構築物	17,055,820	その他の流動負債	0
機械装置	912,583	**II 固定負債**	(313,272,302)
車両運搬具	2	長期借入金	270,000,000
工具・器具・備品	3,377,086	長期リース債務	43,272,302
土地	0	長期未払金	0
リース資産	42,392,596	退職給与引当金	0
建設仮勘定	0	**負債の部 合計**	567,061,602
減価償却累計額	0	**純資産の部**	
無形固定資産	(18,607,000)	**I 株主資本**	(24,953,513)
リース資産	17,358,000	**1. 資本金**	(30,000,000)
ソフトウェア	944,000	**2. 資本剰余金**	(0)
電話加入権	305,000	(1) 資本準備金	0
		3. 利益剰余金	(△ 5,046,487)
投資等	(4,139,810)	(1) 利益準備金	0
出資金	1,090,000	(2) その他利益剰余金	(△ 5,046,487)
投資有価証券	0	別途積立金	0
差入保証金	0	繰越利益剰余金	△ 5,046,487
預け金	9,810	**II 評価・換算差額等**	(0)
その他の投資	3,040,000	**III 新株予約権**	(0)
III 繰延資産	(0)		
その他の繰延資産	0	**純資産の部 合計**	24,953,513
資産の部 合計	592,015,115	**負債及び純資産の部合計**	592,015,115

2. 損益計算書

自:令和3年 4月 1日

至:令和4年 3月31日　　　(単位:円)

科目		金額	
経常損益の部	(営業損益の部)		
	売上高		741,959,834
	当期事業原価	429,743,217	
	販売費及び一般管理費	140,706,283	570,449,500
	営業利益(損失)		171,510,334
	(営業外損益の部)		
	営業外収益		
	受取利息	3,266	
	受取配当金	6,200	
	雑収入	35,810,745	35,820,211
	営業外費用		
	支払利息	1,511,138	
	雑損失	44,545	
	その他費用	0	1,555,683
	経常利益(損失)		205,774,862
特別損益の部	特別利益		
	固定資産売却益	0	
	その他特別利益	48,965,000	48,965,000
	特別損失		
	固定資産売却除却損	111,258,744	
	その他特別損失	0	111,258,744
	税引前当期利益(損失)		143,481,118
	法人税、住民税及び事業税		7,336,060
	当期純利益(損失)		136,145,058

売上高の内訳

事業収入	467,563,394
工事売上	35,261,957
受託料収入	124,694,349
その他収入	114,440,543
売上値引戻り高	△ 409
	741,959,834

株主資本等変動計算書

令和3年 4月 1日から　令和4年 3月31日まで

株式会社 あいコムこうか　　（単位:円）

	株主資本					純資産合計
	資本金	利益剰余金			株主資本合計	
		利益準備金	繰越 利益剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	30,000,000	0	△ 141,191,545	△ 141,191,545	△ 111,191,545	△ 111,191,545
当期変動額						
新株の発行						
当期純利益			136,145,058	136,145,058	136,145,058	136,145,058
当期変動額合計	0	0	136,145,058	136,145,058	136,145,058	136,145,058
当期末残高	30,000,000	0	△ 5,046,487	△ 5,046,487	24,953,513	24,953,513

商号　株式会社　あいコムこうか

個別注記表

令和 3年 4月 1日から
令和 4年 3月31日まで

Ⅰ．この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

Ⅱ．重要な会計方針に係る事項に関する注記

1．有価証券の評価基準及び評価方法
(1)その他有価証券
移動平均法による原価法を採用しております。

2．棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による原価法を採用しております。

3．固定資産の減価償却方法
(1)有形固定資産
法人税法の規定に基づく定率法を採用しております。
ただし、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。
なお、取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。
(2)無形固定資産
法人税法の規定に基づく定額法を採用しております。
(3)リース資産
法人税法の規定に基づくリース期間定額法を採用しております。

4．引当金の計上基準
(1)賞与引当金
従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

5．消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

Ⅲ．貸借対照表等に関する注記

1．有形固定資産の減価償却累計額　　220,650,845円

Ⅳ．株主資本等変動計算書に関する注記

1．発行済株式総数　　600株

Ⅴ．一株当たり情報に関する注記

1．一株当たり純資産額は、41,589.18円であります。

2．一株当たり当期純利益は、226,908.43円であります。

以　上

監　査　報　告　書

第１１期事業年度（自令和３年４月１日　至令和４年３月３１日）の貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び付属明細書並びに関係書類を監査した結果、いずれも適法に処理、記載されていることを認めます。

以　上

株式会社　あいコムこうか

令和　４年　６月　３日

監査役　　前　川　清　重　印

監査役　　古　倉　みのり　印

監査役員の押印については、個人情報保護の観点から印影を抜いております。
印鑑については監査報告書の原本に頂戴しております。

令和４年度経営計画方針

○はじめに

閣議決定された「令和４年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」において、「公的支出による経済下支えの下、消費の回復や堅調な設備投資に牽引される形で、民需主導の自律的な成長と「成長と分配の好循環」の実現に向けて着実に前進していく。また、消費者物価（総合）変化率は、0.9％程度と見込まれる。ただし、引き続き、供給面での制約や原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意する必要があり、また、感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。」とされています。

また「経済財政運営と改革の基本方針 2021」では、「デジタル時代の官民インフラを今後５年で一気呵成に作り上げる。デジタル庁を核としたデジタル・ガバメントの確立、民間のＤＸを促す基盤整備を加速し、全ての国民にデジタル化の恩恵が行き渡る社会を構築する。」とし、“デジタル基盤整備を加速し、マイナンバー制度等これまで構築した基盤も活用しながら、民間部門全体におけるＤＸやデジタル投資の加速に官民一体で取り組み、経済社会全体の生産性を徹底的に引き上げていく必要がある。”としています。

○取り巻く環境など

２０２２年は、コロナ後を見据えた「新たな日常」への対応が急務となる１年であり、ポストコロナ時代への対応は、社会における我々の役割が大きく変わるチャレンジであり、チャンスであると考えます。

これまで、放送サービスに加え、インターネット、電話サービス、音声放送等の幅広いサービスとそれらを支えるインフラを活用し生活の利便性の向上、地域活性化、安心・安全に取り組んできました。ＣＡＴＶを取り巻く環境も急速に変化し、地域におけるケーブルテレビの役割も大きく変わりつつある中で、ケーブルテレビはニューノーマル（新しい日常）時代の新しい地域社会の構築に向けた社会インフラとして、地域の課題解決に貢献するケーブル事業の新たな挑戦に向けた取り組みを強化しなければなりません。

ケーブルビジョン 2030 で警鐘が鳴らされているように、各オペレーターが、これまでの事業、手法に固守することなく、地域特性に合わせた変革を行い、今こそ新たな分野に果敢にチャレンジすることが求められています。

将来を見据え、ＤＸ化、とりわけ地域コミュニティ、甲賀市、企業に何が提供できるのか、その為には、我々自身が既存のサービスの枠にとらわれず、地域のデジタル化を推進する「地域ＤＸの担い手」に変身しなければならないものと考えます。

○運営の基調

Ｗｉｔｈコロナの現状では人々の価値観が変わり、生活様式やニーズが変わることで、新たなサービスや技術が求められています。将来を見据えた地域ＤＸの推進は喫緊の課題です。これまでの地域との関係性から、ニーズに合わせた小回りの利いた提案力で地域の課題解決や利便性の追求などを進め、コロナ禍における新たな生活様式にあわせた、“あいコムこうか”の持続的な成長に繋げていきたいと考えています。

ケーブルテレビ業界では、これまで個社で取り組むことが困難であった事業について、事例共有にとどまらず知識やノウハウを持つ人材の交流など、会員が連携しながら取り組むサービス提供に向けた協力体制の構築が始まっています。

1.“あいコムこうか”は、安心安全のまちづくり、情報の一元化、難視聴対策などを目的に始まったケーブルテレビとして、様々なサービスに取り組み、２１,０００世帯にまで広がる「地域インフラ」に成長しました。
2.“あいコムこうか”の強みは、放送・通信、有線・無線のすべてを事業領域としており、更にインフラからコンテンツまでの垂直的総合性にあります。
3.コロナ禍で「新しい生活様式」に激変し、更に「少子高齢化」、「人口減少」、「あらゆる分野のデジタル化」といった従来からの課題が浮き彫りとなり、甲賀市におけるデジタル化の推進は、当社の使命であると考えます。
4.コロナ禍により変化した「新たな日常」に対応し、“あいコムこうか”が地域のデジタル化を推進し、「地域 DX の担い手」として地域の課題解決に取組むとともに新たなビジネスの推進役になることを目指します。

当社においては、営業面では一定の獲得減速の傾向が見られ、工事面でも連動し、安定期前の様相も見せています。そのような中で、加入促進については引き続き動向をみながら積極的に推進することとし、設備等投資・営業外費用については引き続き慎重姿勢で取り組むべきものとします。

当社にとって様々な社会的動向を見守り、業界の情報を絶えず看視する必要はありますが、直接的には、ネットと融合することで新たな存在に変わろうとしている可能性も生まれており、変化しつつある競争環境の中で、基本サービスとともに、変化に対応し、事業展開を図らなければならないものと考えます。

「魅力を高め、ポテンシャルを十二分に活かすことにより、確実に成長を実現できる」その確信のもと道筋を描き、進めてきた施策が、持続可能な企業へと変わりました。大きな潮流が目前に迫る中、活力が失われかねない厳しい状況を打破し、私たちの力でチャンスに変えていく、中期ビジョンにおいて、これまで結実させてきたあらゆる取組を深め、進化させ、まとめ上げていきます。

令和４年度営業獲得目標

音声放送（一般）	光テレビ	光インターネット	ケーブルプラス電話
１００	２５０	３５０	３００

◯令和４年度基本方針骨子及び今後の課題

・中期ビジョンⅡの実行（令和７年度まで）
　実行計画の指針となる中期ビジョンⅡに基づき実行します
・あいコムをもっと身近に
　地域密着、まちづくりの視点で経営計画を推進します
・お客さまセンターの開設
　お客さまサービス向上、情報センターとしてお客様センターを開設します
・独立運営
　自立運営を模索するとともに、大手事業者にない運営を確立します
・ＩＲＵの変更
　期限を迎えるＩＲＵ契約について、内容の更新を準備します
・収支バランス
　債務超過を解消し、設備投資も視野に、健全な収支バランスを構築します
・１０周年
　設立を祝い、お客さまに感謝を伝え、発展を祈念する本年とします
・営業計画
　再営業、新規営業、事業所、宅地開発等マーケティングにより計画を実行します
・お客さま離れ防止
　ＣＳプロジェクトを通してさまざまな施策を講じて対策します
・甲賀市１００％元気応援団
　コロナを見据え、学校図書選書会など、ＣＳＲ活動に取り組みます
・ＳＮＳによる情報発信
　番組ガイドとタウン誌を併合した「あいコム」ガイドの発刊を準備します
・新たな事業展開
　地域ＤＸ等、様々な課題に取り組み、新たな事業展開を推進します
・放送の充実
　地域密着をより推し進め、まちドラ制作、放送の多言語化にも取り組みます
・ユニバーサルサービス
　パラダイムシフト禍、マルチキャストの推進、モバイルアプリを提供します
・サービスの充実
　コールセンターをお客様本位で契約更新し、ＣＴＩを模索します
・社内のＤＸ化
　文書、ワークフロー、出退勤等定型的なものをＩＣＴ化、ペーパーレス化します
・まちドラ
　１０周年、甲賀を元気に、市民参加で甲賀市を舞台にしたドラマに挑戦します

■損益実績・計画（H２９年度～R４年度）　（単位：千円）

		平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	令和元年度（決算）	令和２年度（決算）	令和３年度（決算）	令和４年度（計画）
売　上　高　①		695,426	708,407	705,126	720,880	741,960	707,595
	内、事業収入	384,105	417,301	432,725	445,834	467,563	473,033
製　造　原　価　②		515,327	475,082	424,246	429,463	429,743	482,432
	内、ＩＲＵ料	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	40,000
売上総利益　①－②＝③		180,099	233,325	280,880	291,417	312,217	225,163
一般管理販売費　④		125,466	107,558	105,064	125,370	140,706	143,141
営　業　利　益（損失）　③－④＝⑤		54,633	125,767	175,816	166,047	171,511	82,022
営業外収益、営業外費用　⑥		20,739	9,424	14,623	22,633	34,264	7,756
経　常　利　益（損失）　⑤＋⑥＝⑦		75,372	135,191	190,439	188,680	205,775	89,778
特　別　損　益　⑧ 旧施設撤去・特別損失繰入含む		▲ 4,447	▲ 21,873	▲ 26,067	▲ 60,065	▲ 62,294	▲ 30,542
税引前当期純利益（損失）　⑦＋⑧＝⑨		70,925	113,318	164,372	128,615	143,481	59,236
法人税、住民税及び事業税　⑩		185	185	185	185	7,336	16,000
当期純利益（損失）　⑨－⑩＝⑪		70,740	113,133	164,187	128,430	136,145	43,236

※付記：令和４年度『ＩＲＵ契約』の見直し予定。

■貸借対照表 実績（H２９年度～R３年度）　（単位：千円）

		平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	令和元年度（決算）	令和２年度（決算）	令和３年度（決算）
資　産		436,100	442,121	542,002	630,564	592,015
	内、流　動　資　産	244,919	293,213	421,514	536,211	497,679
	内、固　定　資　産	191,181	148,908	120,488	94,353	94,336
負　債		953,041	845,928	781,622	741,755	567,061
	内、流　動　負　債	221,268	219,465	256,805	305,326	253,789
	内、固　定　負　債	731,773	626,463	524,817	436,429	313,272
純　資　産　の　部		▲ 516,941	▲ 403,807	▲ 239,620	▲ 111,191	24,954

〔資金収支〕　（単位：千円）

	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	令和元年度（決算）	令和２年度（決算）	令和３年度（決算）	令和４年度（計画）
償却前利益	149,809	168,817	199,752	157,860	172,565	96,105
期首現預金（＋）	88,396	113,067	160,863	244,148	341,673	306,979
その他、未収未払金等（消費税含む）	▲ 94,938	▲ 42,021	▲ 21,467	34,665	▲ 12,259	▲ 65,500
短期借入金調達（＋）	0	0	0	0	0	0
短期借入金返済（－）	30,200	24,000	0	0	0	0
長期借入金調達（＋）	0	0	0	0	300,000	0
長期借入金返済（－）	0	55,000	95,000	95,000	495,000	30,000
資金過不足	113,067	160,863	244,148	341,673	306,979	307,584